



探求 総 集 編

成人向
コミック



クリムゾンHP

<http://www.alles.or.jp/~uir/>

どこよりも早い新刊情報。

詳細見本も掲載中。

ダウンロード販売案内。

最も危険なWEBマンガ「蒼い世界の中心で」週刊連載中。

HP上でアンケートも行っています。ご協力おねがいします。

ブログも書いてます。

クリムゾンコミックスをフルカラー

フルボイスで再現。「ダンシング」シリーズ公開中。

インタラクティブHバトル同人ソフト 各種 体験版ダウンロードできます。

同人ソフト攻略ページも開設。

ファイアーエムブレム特設ページ、ファイアーエムブレム格闘ゲーム無料公開中。

格付けしあう女たち ジャンプキャラクターバージョン。

さまざまなランキング

(ゲーム史を代表する悪役キャラクター、

好きな女性有名人、

一番友達にしたいジャンプキャラクター など。)

週替わりイラストコーナー

クリムゾンアイ

<http://www.alles.or.jp/~uir/eye/index.htm>


クリムゾンの携帯サイトもできました。

90 120 160 各サイズでの待ち受け画像。

今まで扱ってきたジャンルの女性キャラクターの画像ならだいたい揃っています。

携帯で新刊情報もチェックできます。

携帯電話からの通販も可。



ビアンカ物語



成人向
コミック

ピアンカー一家は
アルカパを離れ
山奥の村に
住むことになった

そこは温泉以外は
本当に何もないような
田舎だった

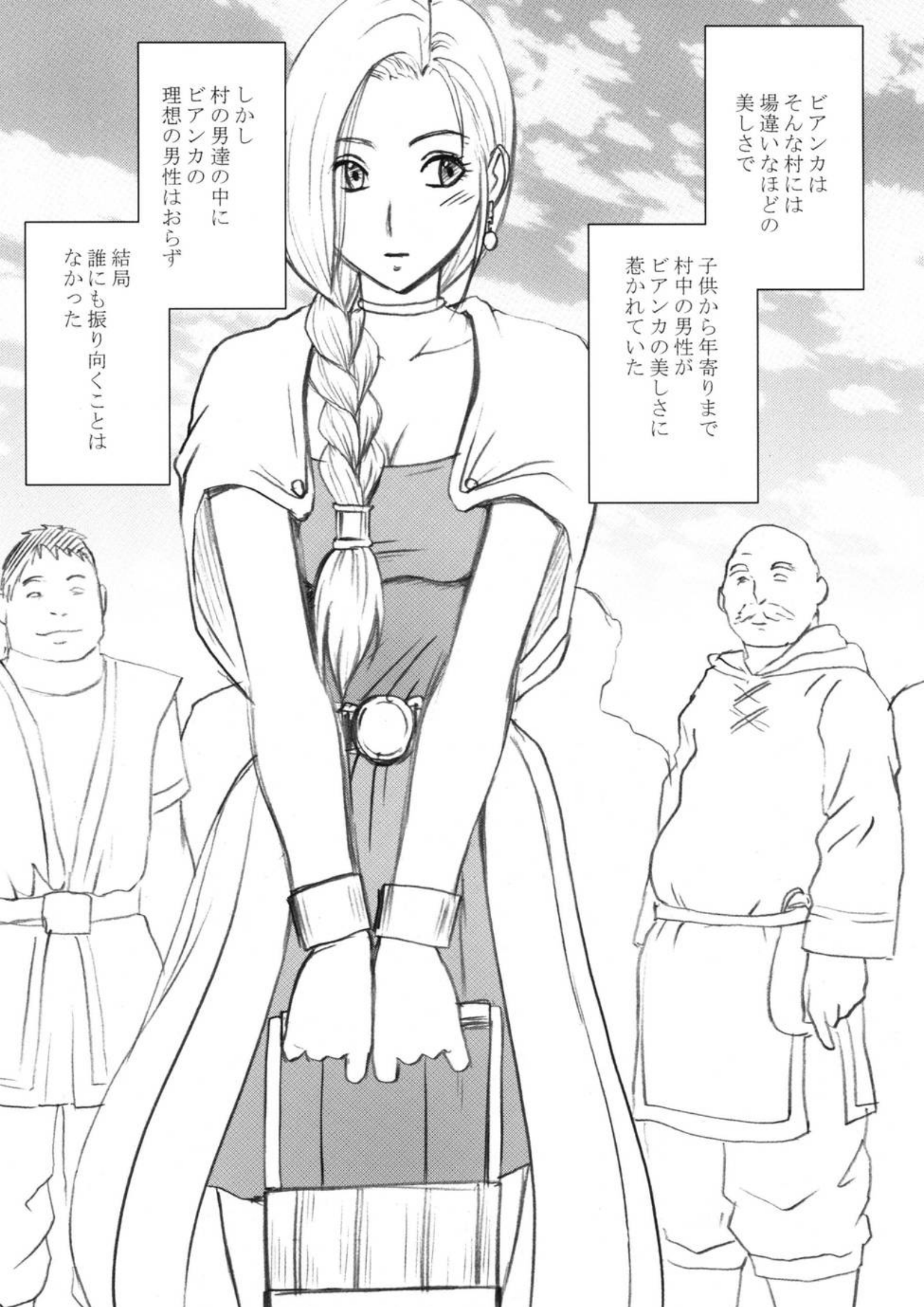



ビアンカは
そんな村には
場違いなほどの
美しさで

子供から年寄りまで
村中の男性が
ビアンカの美しさに
惹かれていた

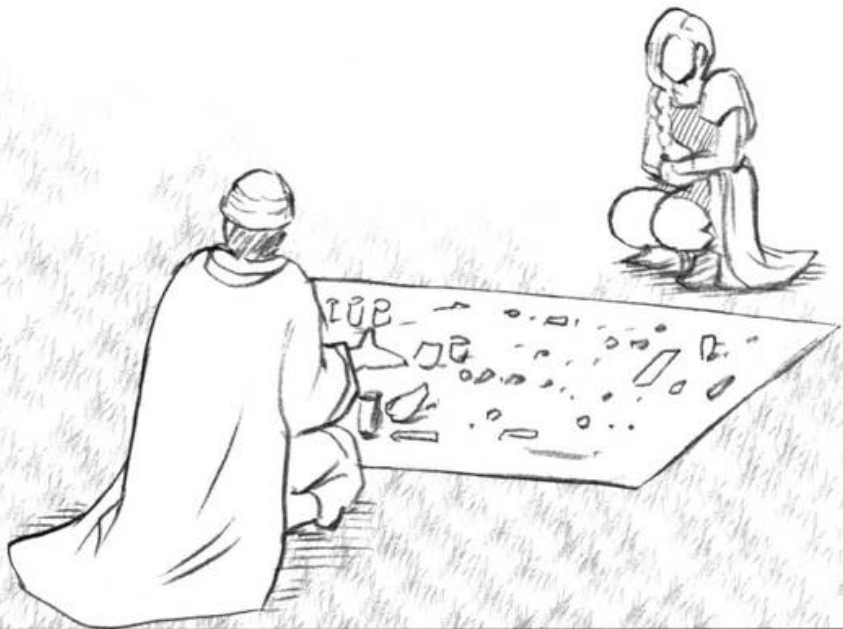
しかし
村の男達の中に
ビアンカの
理想の男性はおらず

結局
誰にも振り向くことは
なかった






あるとき
村に行商人が
やって来た




ピアンカは
売り物のひとつである
不思議な魅力を放つ指輪に
魅入られる




え？
本当ですか？

そしてピアンカは
不思議な指輪を
手に入れた



お嬢さん
とても
お美しいですね

この指輪
3ゴールドで
いいですよ



しかし
彼女は知らなかった

その指輪の持つ
淫靡な魔力を…

ビアンカ 物語

第一話

淫呪の指輪

作 / クリムゾン

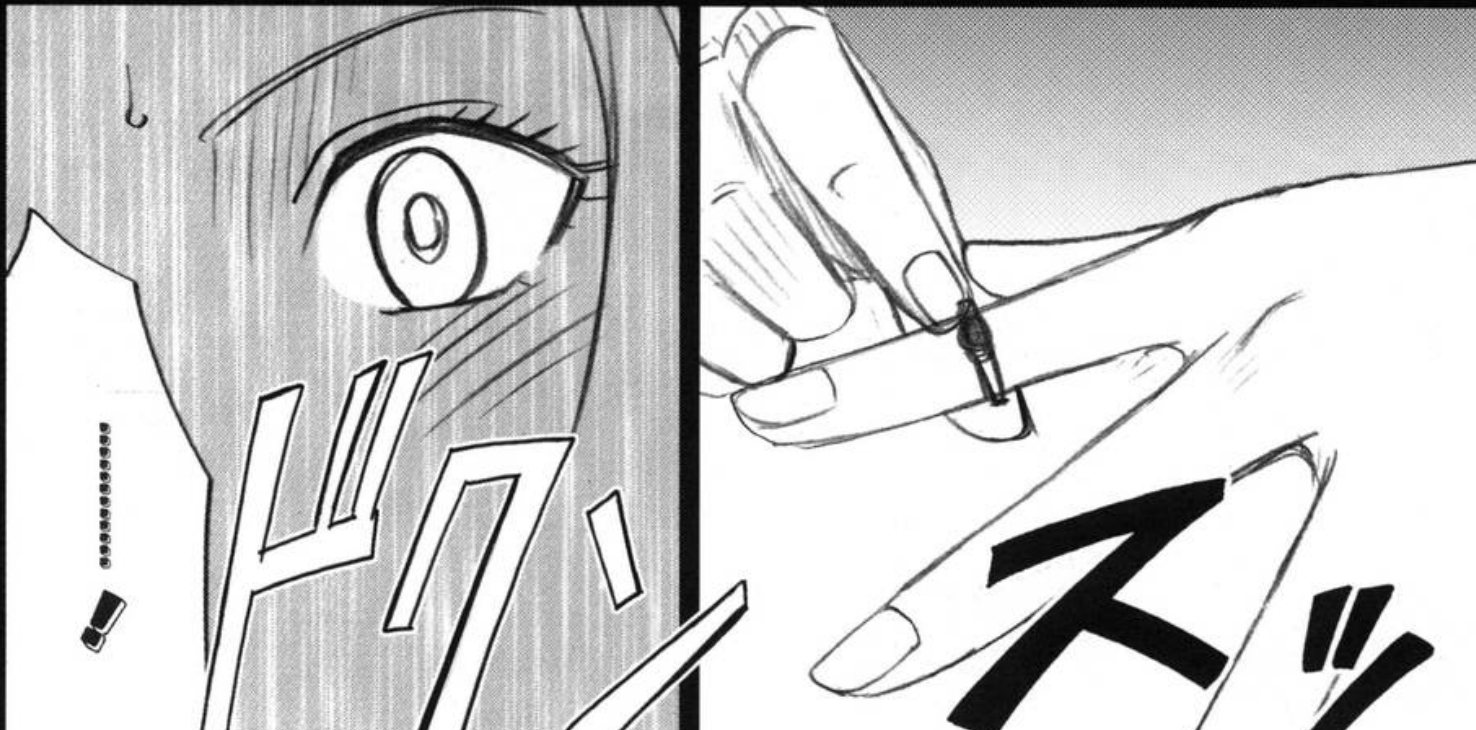
母は死に
今は病気の父を看病する
毎日：


好きな男性もおらず

おしやれをする
機会もないピアノカで
あったが

その指輪は
なぜかつけてみたくなった


夜
父が寝静まった後
ひっそりと
指輪をつけてみた
ピアノカ





しかし
つけた瞬間


すぐにカラダの
異変を感じた！



下半身が一気に
熱を帯び

何もしていかないのに
恥ずかしい蜜が
溢れ出した

ビクビク



指輪の危険性を
察知して
すぐさま
外そうとするが

それは呪いによって
自力ではずすことは
できなかった

驚き戸惑う
ビアンカ

ほあ

指輪が外せない以上
残された手段は
火照った体を
自らの手で収めること
だけだった

…!!

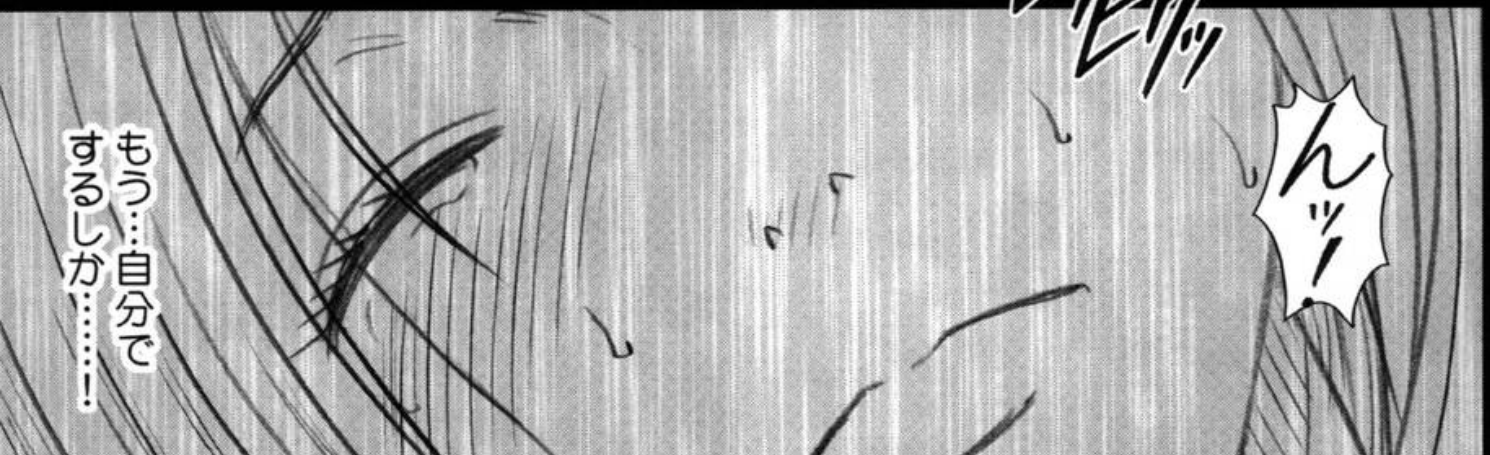
ほあ

んッ…



どうしよう…
カラダの疼きが収まらない…!!

断断ッ



んッ

もう…自分で
するしか…!!

一度
達すれば
鎮まる：
そう思っていた
ピアンカであったが

その考えは
甘かった

何度
絶頂に達しても
疼きは鎮まらない



すぐとなりの部屋では
病気の父が寝ている

…!!

大きな声を出すことは
できない

あ

あ

ピアンカは必死で
声を押し殺しながら
カラダの内から押し寄せる
快感をなだめていた

んっ…



結局
その日は疲れきって
眠りにつくまで
5回も絶頂に達した

自分でも信じられないくらい
乱れに乱れた

!!!

エッ



次の日になっても
その疼きが収まることは
なかった

むしろ
前日の夜よりも
強くなっており

歩いているだけで
膝まで愛液が
垂れてきそうなほどだった



装着した女性の
カラダに
淫猥な疼きを与える
呪いの指輪…



あ…
どうも…



その効果だけでも
ピアノカを
困惑させるには
十分だったが

恐ろしいことに
指輪の効果は
それだけではなかった



ポワワ



ポワワ



あ
ピアノカちゃん
こんにちは

ちよつ…!!
トマスさん!

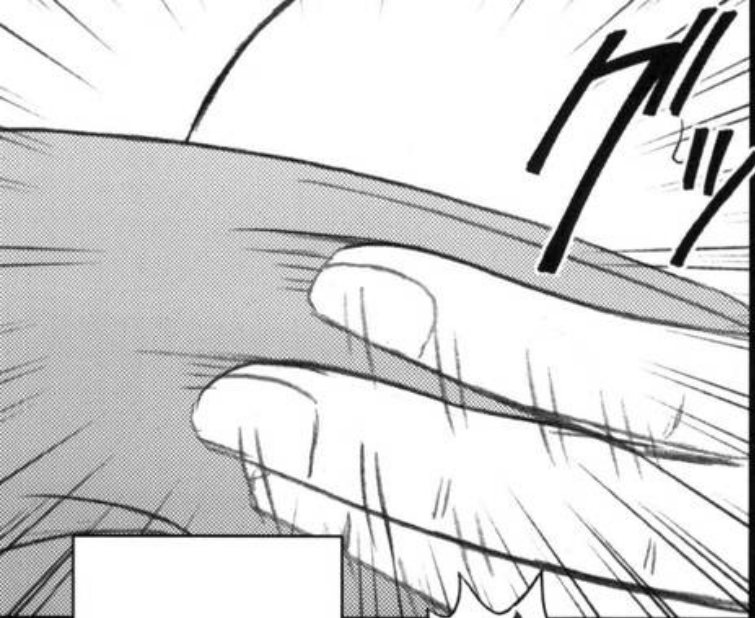
な…
何を…!!

ビ…ピアンカちゃん
どうしたの?

え…!!
ちよつと!

顔を真っ赤にして
目をウルウル
させちゃって…

オレのこと
誘ってるの?



グッ
グッ



ち…違うわ！
そんな…！

私は…！

男を拒否する
ピアンカ

しかし
指輪の影響で
男の稚拙な責めにも
カラダは過剰に反応してしまう

あ！！



アッ

アッ
アッ

アッ

違わないよ

こんなに
感じてるじゃないか

それがまた
男に無意味な自信を
与えてしまう

ほあ

ピアンカちゃんが
感じるのは
ここかな？

それとも
ここかな？

もう男の欲望を
止めることは
不可能だった



嬉しいよ
ピアンカちゃん

オレの手で
感じてくれてるんだね

ち…ちが…ッ!

ピアンカのカラダの
反応は
感じている女のそれに
違いなかった

どんなに口で
否定しても
ムダだった

朝から必死で
押さえつけていた
快感が
男の無遠慮な愛撫で
一気に解放されていく

カクカク

カクカク



ダメッ！



そんなところ……！！



まだ誰にも……！！



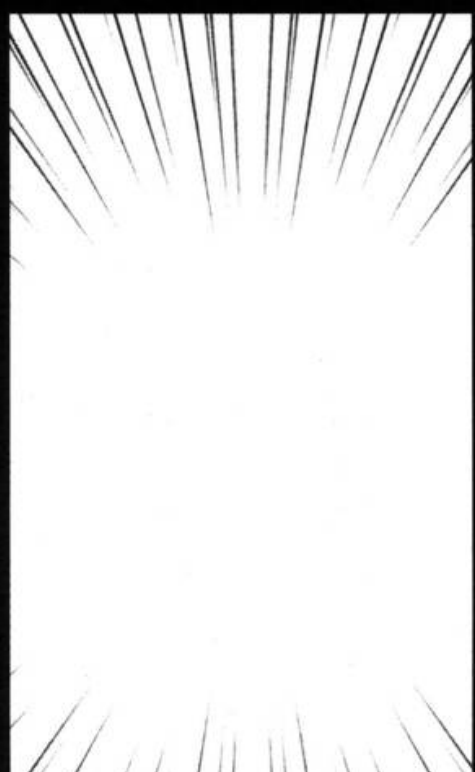
あれ？
もうこんなにな
ってるよ？

やっぱり
オレのこと
誘って……

ち……違う！

ほあ？







あまのこ

あああ
あああ
あああ

ドン
パン



今
イツたんだよね
ピアンカちゃん

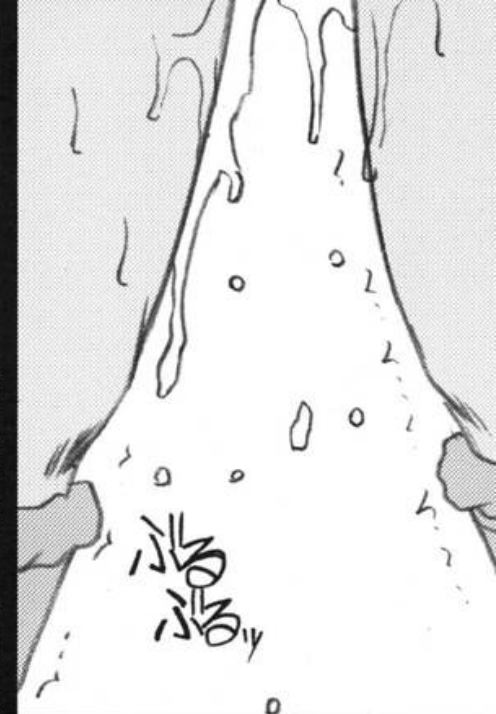
イツた…

ほあ

ほあ

びるびる

ほあ



びるびる



ドキッ



じゃあ
次はオレの番だよ



いやっ!

ドキッ

ビアンカ 物語

第二話

第二の魔力

作 / クリムゾン



あ

あ

あ

ピアンカは
一度イカされはしたが

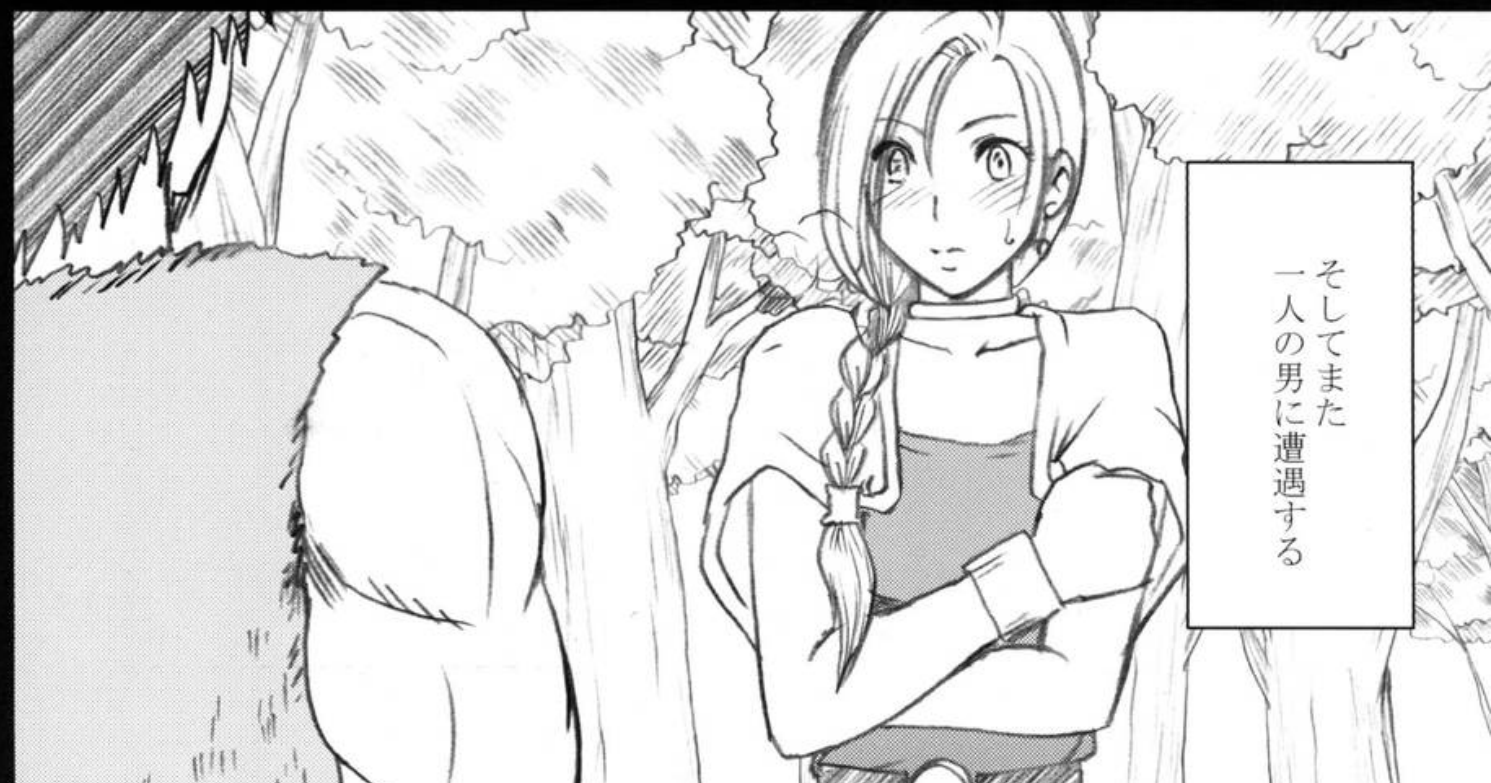
これ以上は
絶対にさせたくなかった

男を突き飛ばして
脱出に成功し

そのまま山道を走って
何とか男を
振り切った



そしてまた
一人の男に遭遇する



男に助けを
求めるピアンカ



私…トマスに
襲われてるの！

ほあ



た…助けて
…！

ほあ

ほあ

しかしその行動は
間違いだった

ボウッ



ボウッ



……！



トマスの奴に
何をされてたんだい？

フムフム…
それで…
襲われた…って？



カラダを
どうしたのかな？

具体的に
何をされたか
言ってもらえないとね
分からないねえ



えっ…
そ…それは…

その…
トマスさんが…

私の…
カラダを…



例えば…
こうされたとか

ドキッ

ムニ

…！





こうかな？

こう
強く揉まれたのかな？

モッモッ



こうやって
乳首を
いじくられたのかな？

キッ

それとも
こう…

ゴッ

ゴッ

もう一つの
指輪の魔力：

それは
指輪をつけた者に対する
性欲を倍増させる
効果だった

つまり
指輪をつけた女性は
男性に狙われやすくなってしまふ

ただでさえ
村中の男に
性の対象として
見られていたピアンカが
そんな指輪をつけてしまったら
襲われないわけがない

ダッ

ビクビク

ビクビク

何もなかった：

昨日までは
本当に何も
なかった：

でも
今日は違う：

村も自分も：

すべての男に
狙われる：

そして無理矢理
騷られても
感じてしまうほどに
鋭敏なカラダ：

ウグッ

はっ！

あッ！！

あ？！

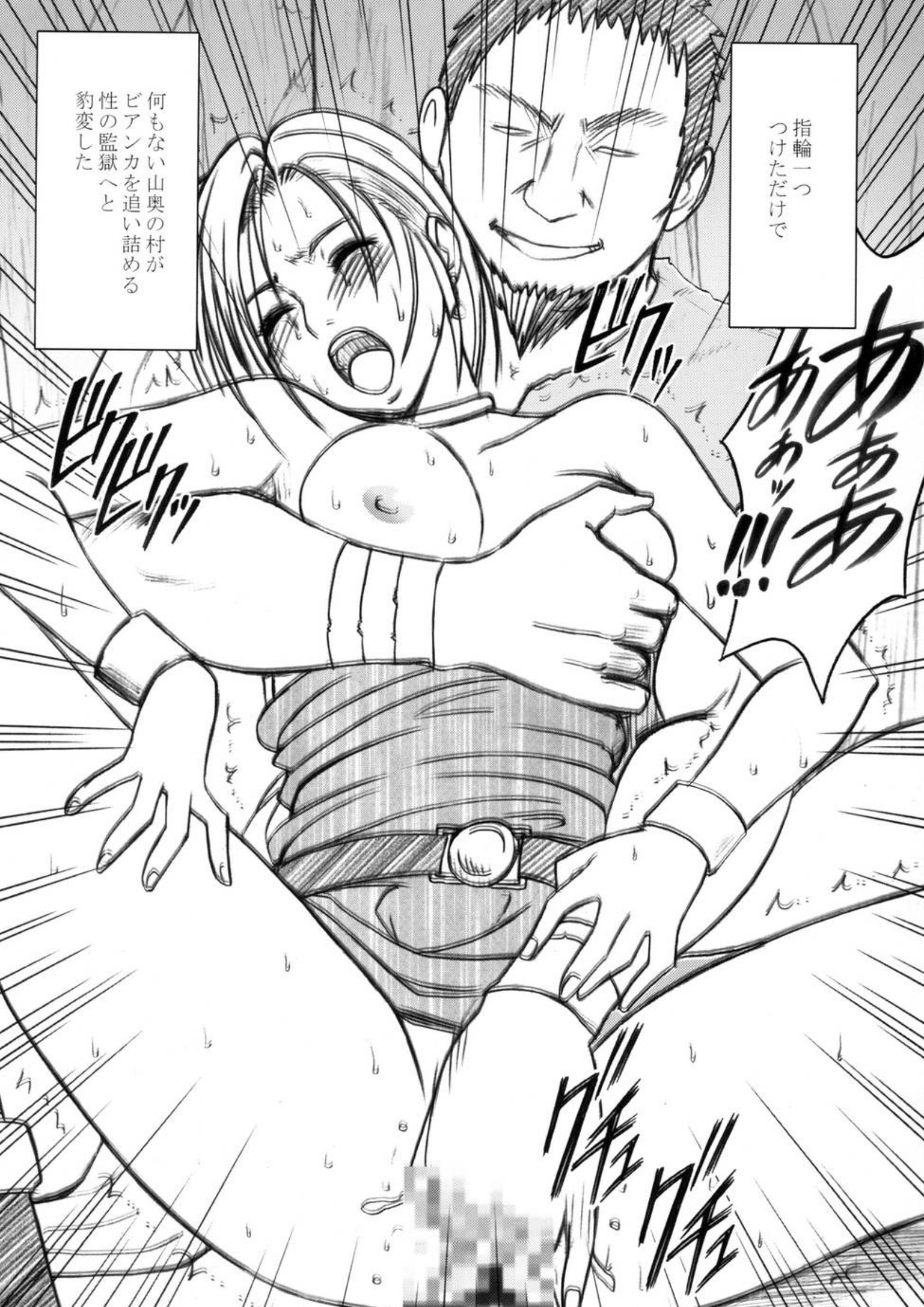
ウグッ

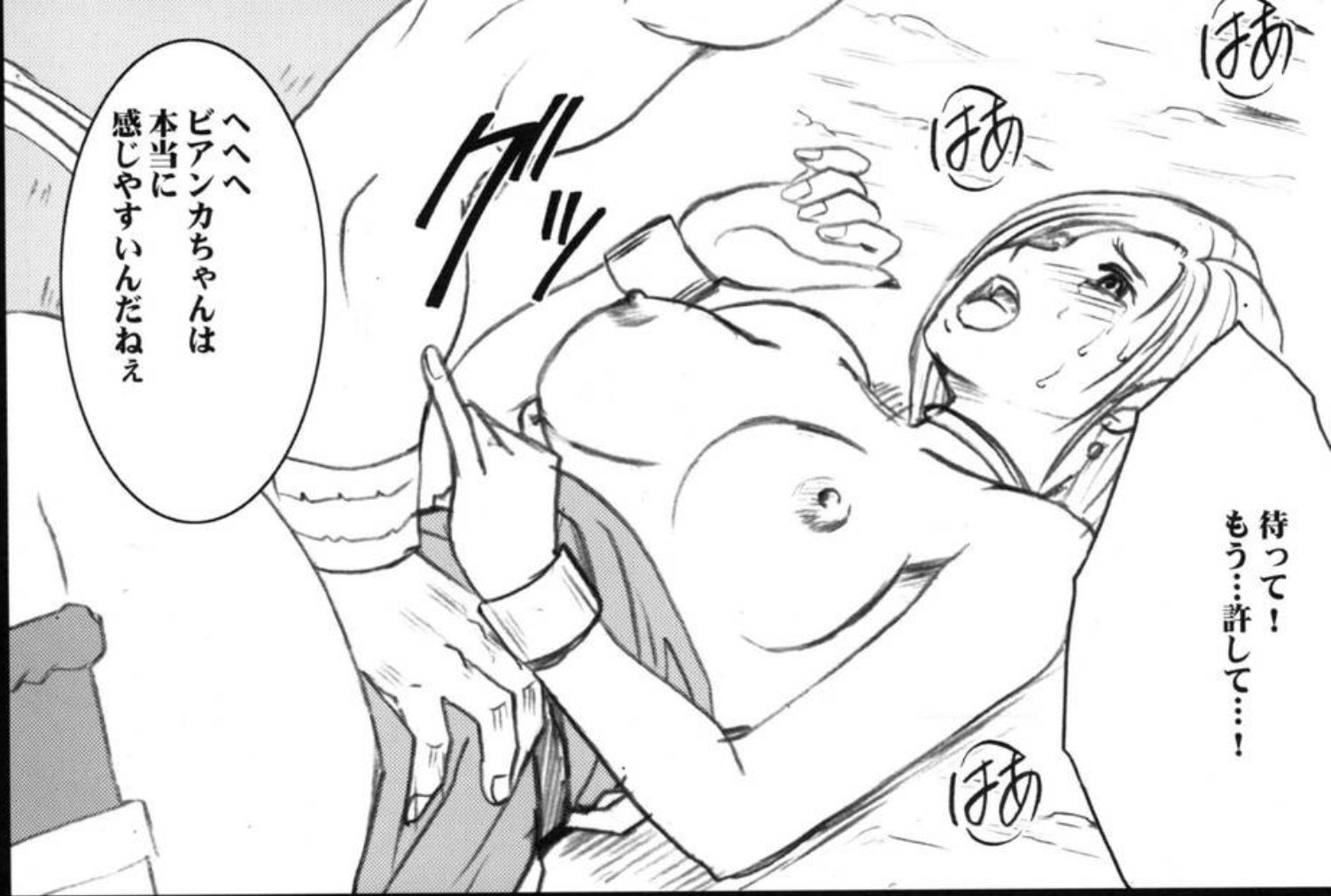
ウグッ



指輪一つ
つけただけで

何もない山奥の村が
ピアンカを追い詰める
性の監獄へと
豹変した





へへへ
ピアンカちゃんは
本当に
感じやすいんだねえ

待って！
もう…許して…！



ピアンカちゃんが
こんな女の子
だなんて
知らなかったよ

もう
グチヨグチヨ
だね



ち…
違うの！

これは…！

違う…!!
これは私のカラダじゃない…!!

んっ…

んっ…

…!!

私は本当はこんなことで
感じたりするよつな女じゃないの…!!

んっ…

んっ…

んっ…

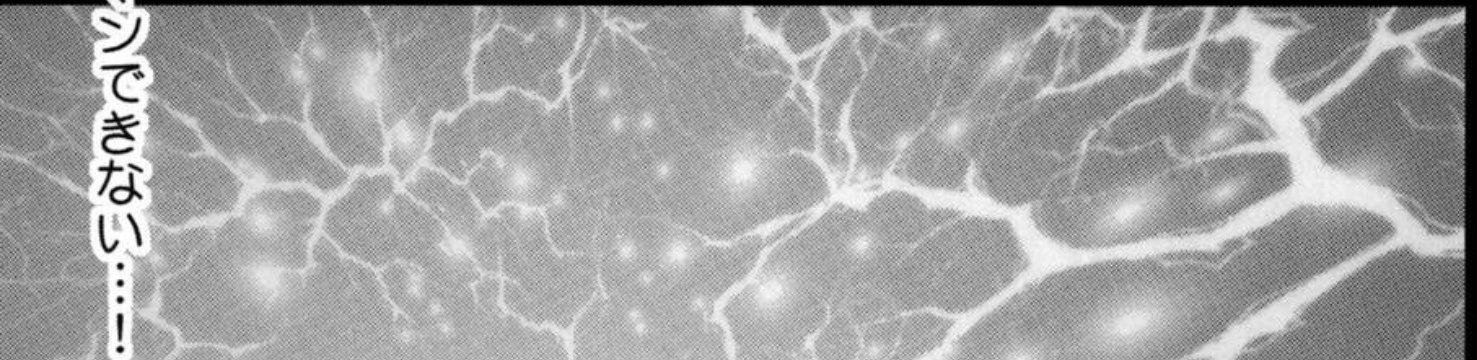
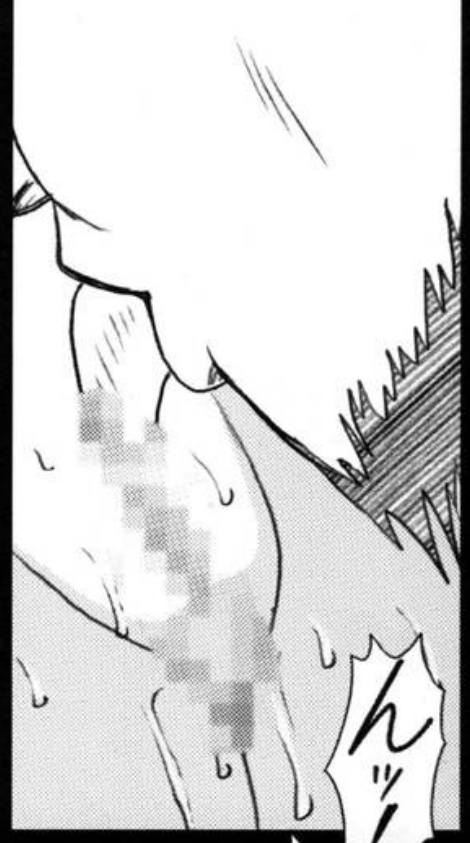






頭が痺れる…!!

自分でしてたときは全然違う…!!



ガマンできない…!!





また…イッた…
今日だけでももう
3回も…

私…
このままじゃ…

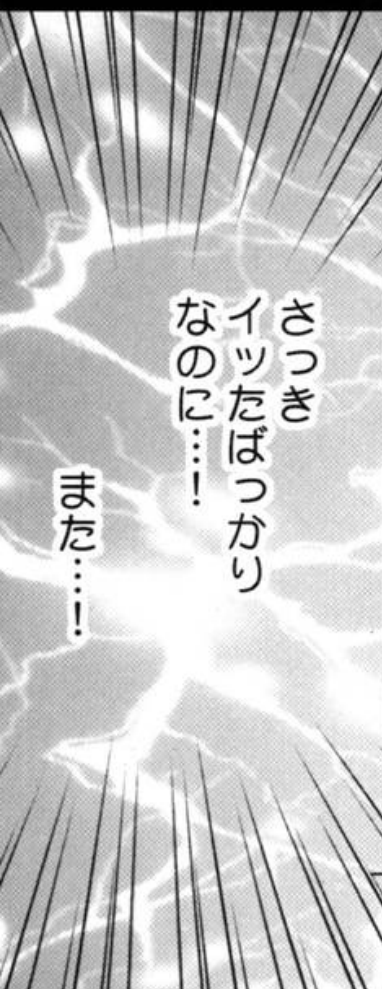


えっ…!!



そんなに
気持ちいいのかい？

じゃあ
もっとして
あげよう



さっき
イッたばかり
なのに…!!

また…!!



いちゃっ…!!
うそっ…!!



アッアッ

アッアッ
アッ

アッ

そこから
さらに3回…

…!!

くっ…

ビクッ
あッ!!
ビクッ

いやがるビアンカの
太ももを
両腕で押さえつけ
股間を舐めまくって
イカせ続けた

はっ!

さんざん
イカせて
ビアンカの恥部が
濡れそぼったことを
確認すると

男は
ズボンを下ろし始めた

ドキッ

……!

ま…
待つて!

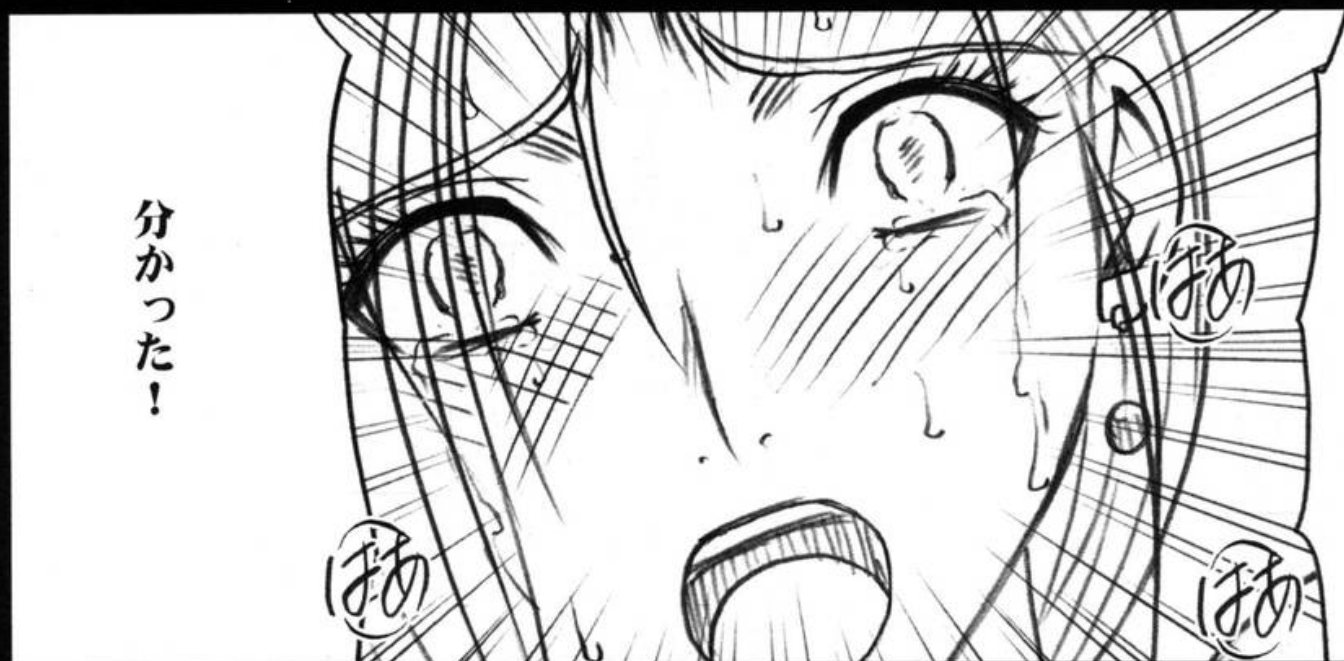
それだけは
許して!



そうは言っても
ここまで来たら
もう取まらないよ

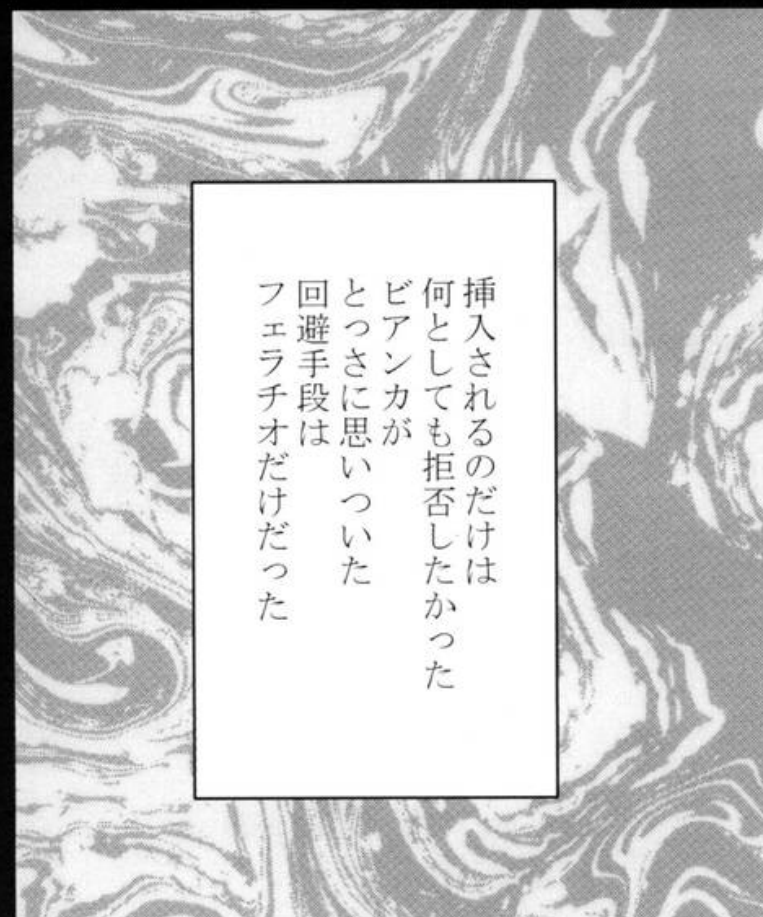
一度
出さないとね

.....!



ま...待つて!

分かった!



挿入されるのだけは
何としても拒否したかった
ピアンカが
とっさに思いついた
回避手段は
フェラチオだけだった



口でする!

口でするから!

もちろん
好きでもない男の
モノをくわえるなど
望むことではない

しかし純潔を守るためには
他に方法はなかった







ただでさえ
慣れない
フェラチオ

しかも
下半身をイタズラされ
続けながら...





それでも
ピアンカは
必死でしやぶり続けた



この男を
射精させれば
この場はなんとか
逃れることができる

その一心で
すべての恥辱に
耐えた



ん!!





精液を放出すると
男は突如
目が覚めたかのように
そそくさと
その場を去っていった

なんとか
その場は凌いだ
ビアンカだったが

悪夢はそれで
終わりではなかった…

ビアンカ物語 2



成人向
コミック

ピアンカ物語

第二章

作 / クリムゾン

その夜も
疼きは
止まらなかった

ほあ


ほあ

ほあ




自分で慰めて
おさめるしか
方法はなかった

チルチル



一度
指を動かし始めると
もう止まらなかつた



病気の父が
隣の部屋で
寝ている…

そんな中で
オナニーすることの
罪悪感をも
凌駕するほどの
快感…

ベッドに入ってから
2時間で7回の絶頂…

前の日を上回る
終わりなき
快感への欲求

もう
歯止めがきかなく
なっていた





はっ！

ダメだ…

この指輪じゃ…

はっ！

このまま

こんなことを

続けていたら

頭がおかしく

なってしまう…

はっ！



しそつだ…！

教会…！



とにかく
この指輪をなんとか
しないと…



この指輪が
呪いのアイテム
なのだとしたら…

教会で呪いを
解いてもらえれば…！

翌日

ピアンカは
わらにもすがる思いで
教会に向かった

ふむふむ
なるほど

それは大変な
ことですね…

……

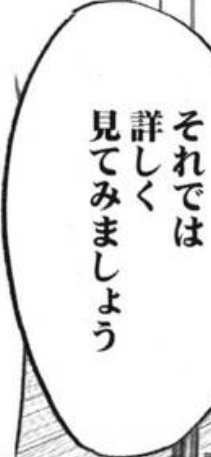
つまり…

その指輪を
つけてから
カラダがおかしく
なってしまった
わけですね

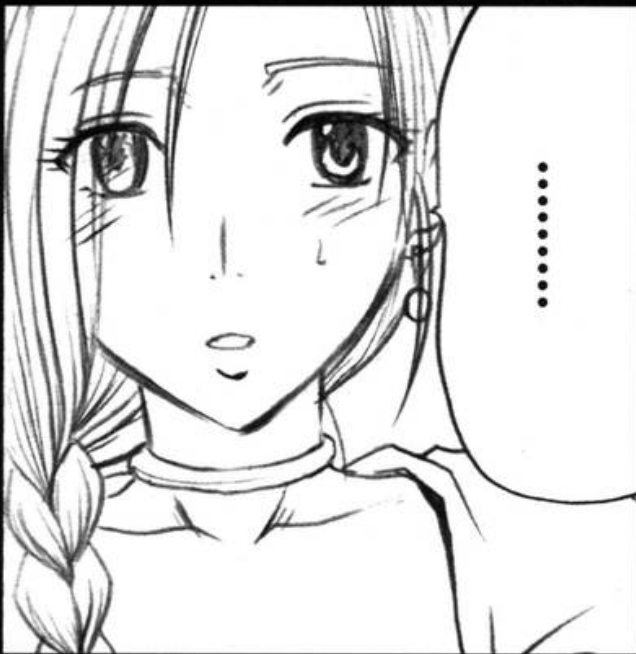
……はい…



分かりました



それでは
詳しく
見てみましょう



.....



むむ…
外れませんか…

なるほど
やはりこれは
呪いのアイテムですね



やっと
呪いから解放される—

そのことで
頭がいっぱい
だったビアンカは



でも
大丈夫

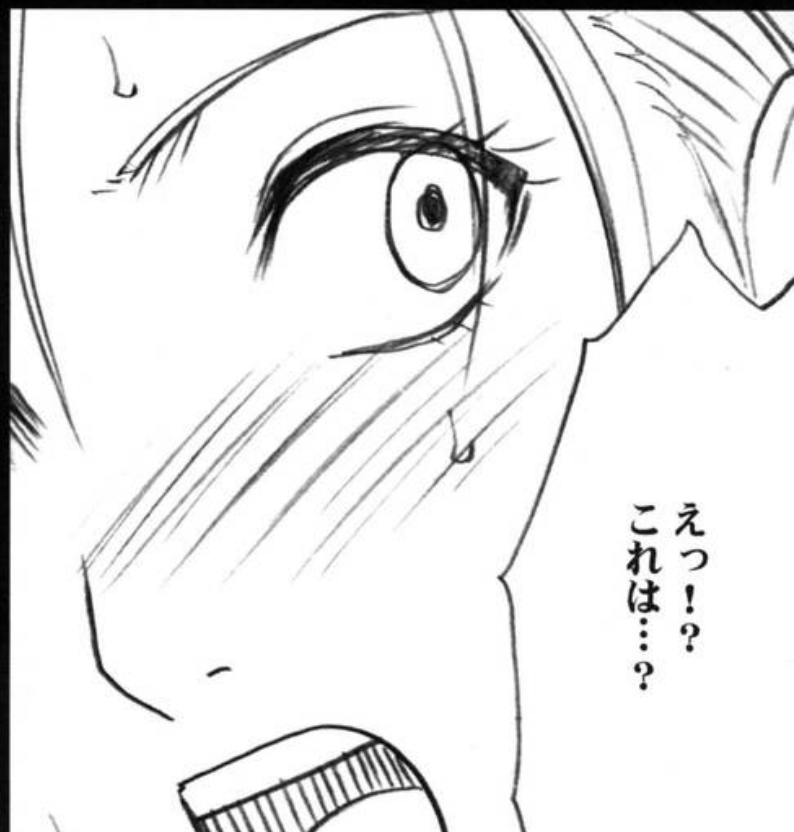
私が
解呪して
あげますよ

神父の笑顔に潜む
欲望に
気付いていなかった

それでは
解呪の儀式を
はじめますよ

リラックス
しててください
ピアンカさん

まずは
カラダを清めて
いきましよう





あっ!

恥ずかしがっていたら
解呪はできませんよ

グッ



えっ…
あ…

そうじゃないと
解呪できませんからね

まずは
聖水でカラダを
清めていかないと…

グッ

ほ…本当に…
これが解呪なの…？

しっかりと聖水を
塗って
呪いへの抵抗力を
高めていきましょう

ぷる
ぷる

…!!

ムムム

キッ
ユッ

……

ぷる
ぷる

クッ
クッ



そ…そんな風に
触られると…!!



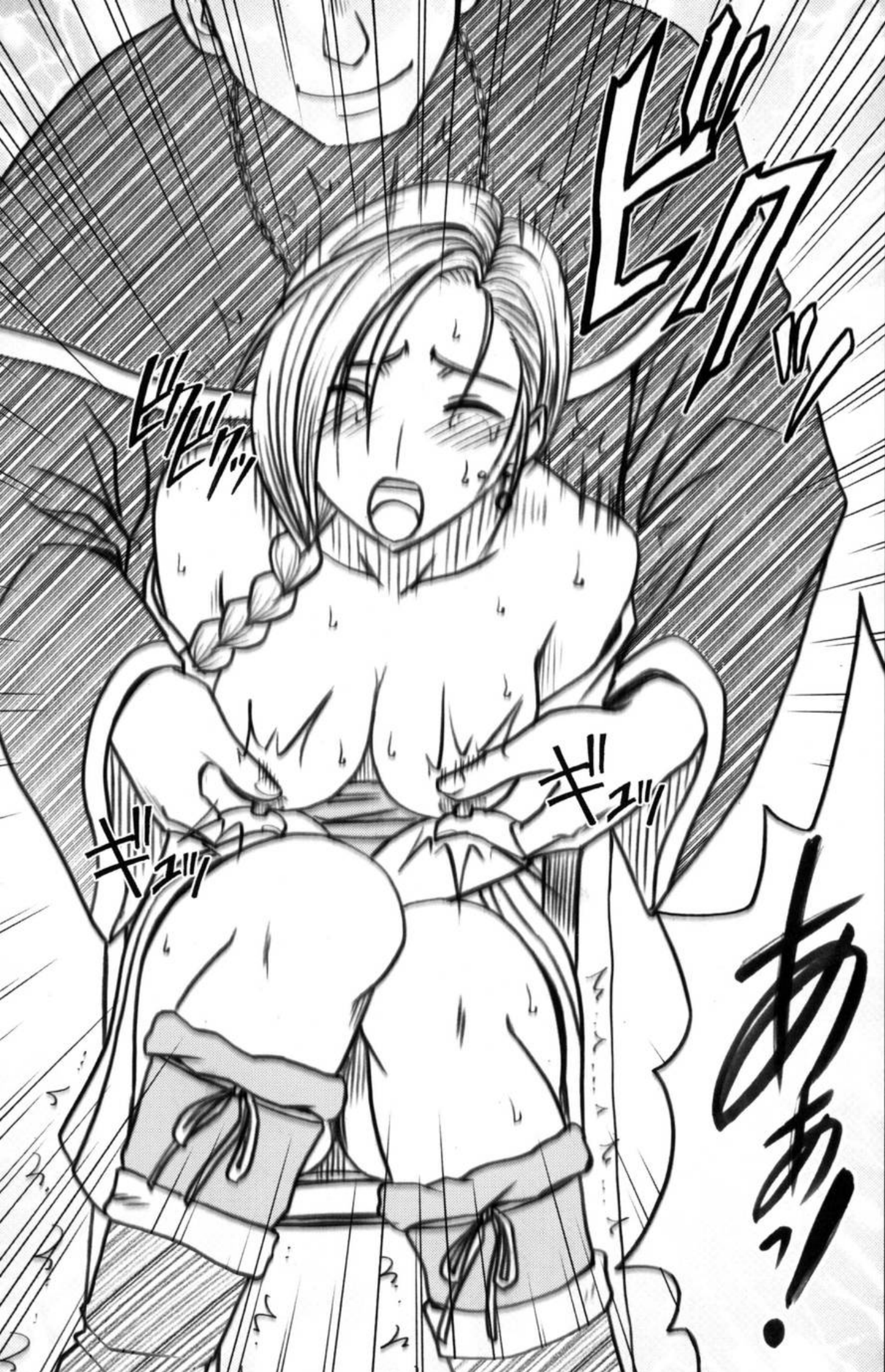
もうすこし
胸部を清めま
しょうか



ほら
心地よい気分にな
ってきただでしょう？

呪いが抜けてきている
証拠ですよ







ガマン
できない……!

ふるふるッ

体中が
ゾクゾクする
……!!



もうダメ……!
今の私の体じゃ
これ以上は……!

一度
中断して
もらうしか……!



……!!



えっ!?!?

キッ
ズッ



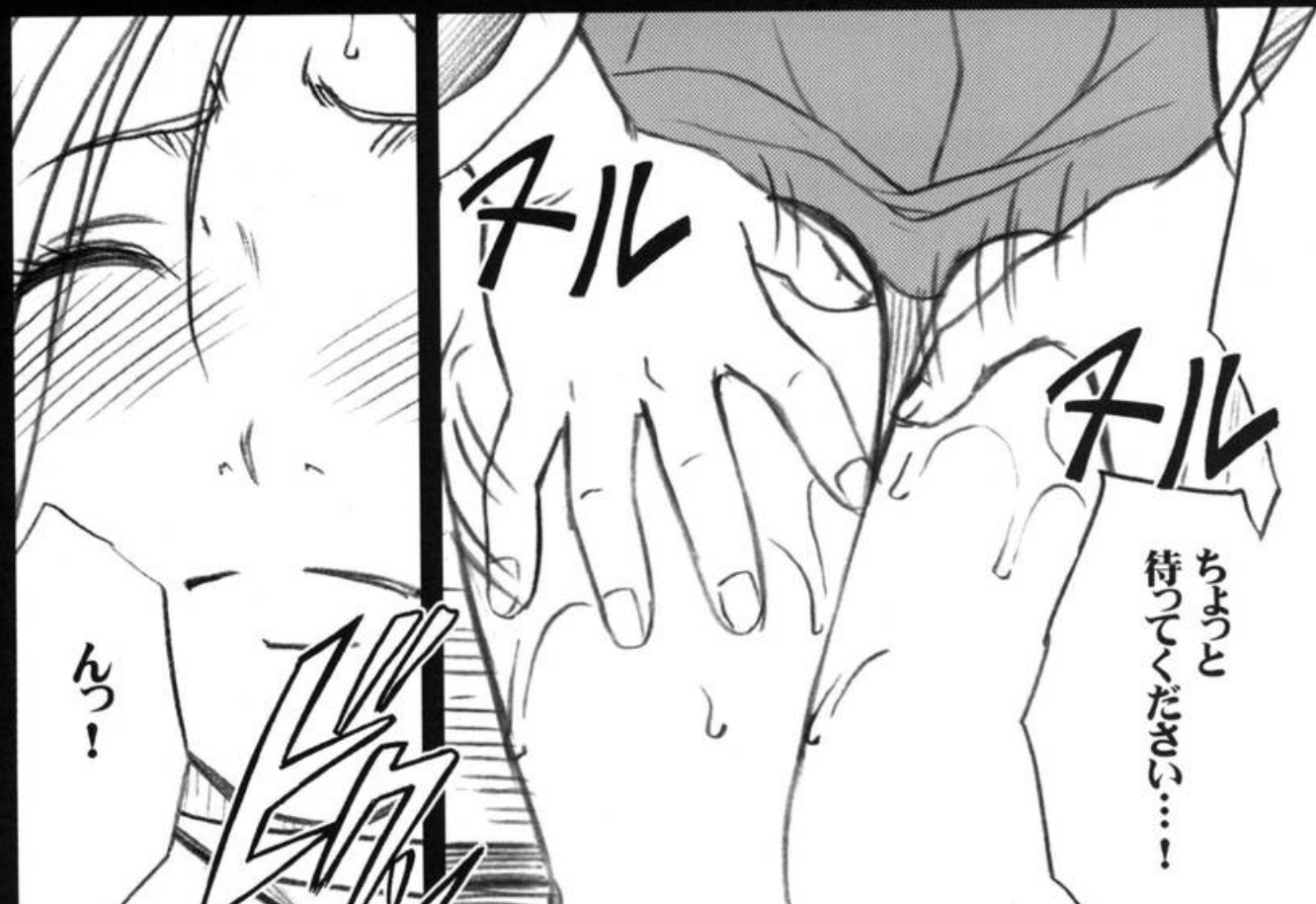


今だけ
ガマンしてくださいね

ドキッ

グッ

!!



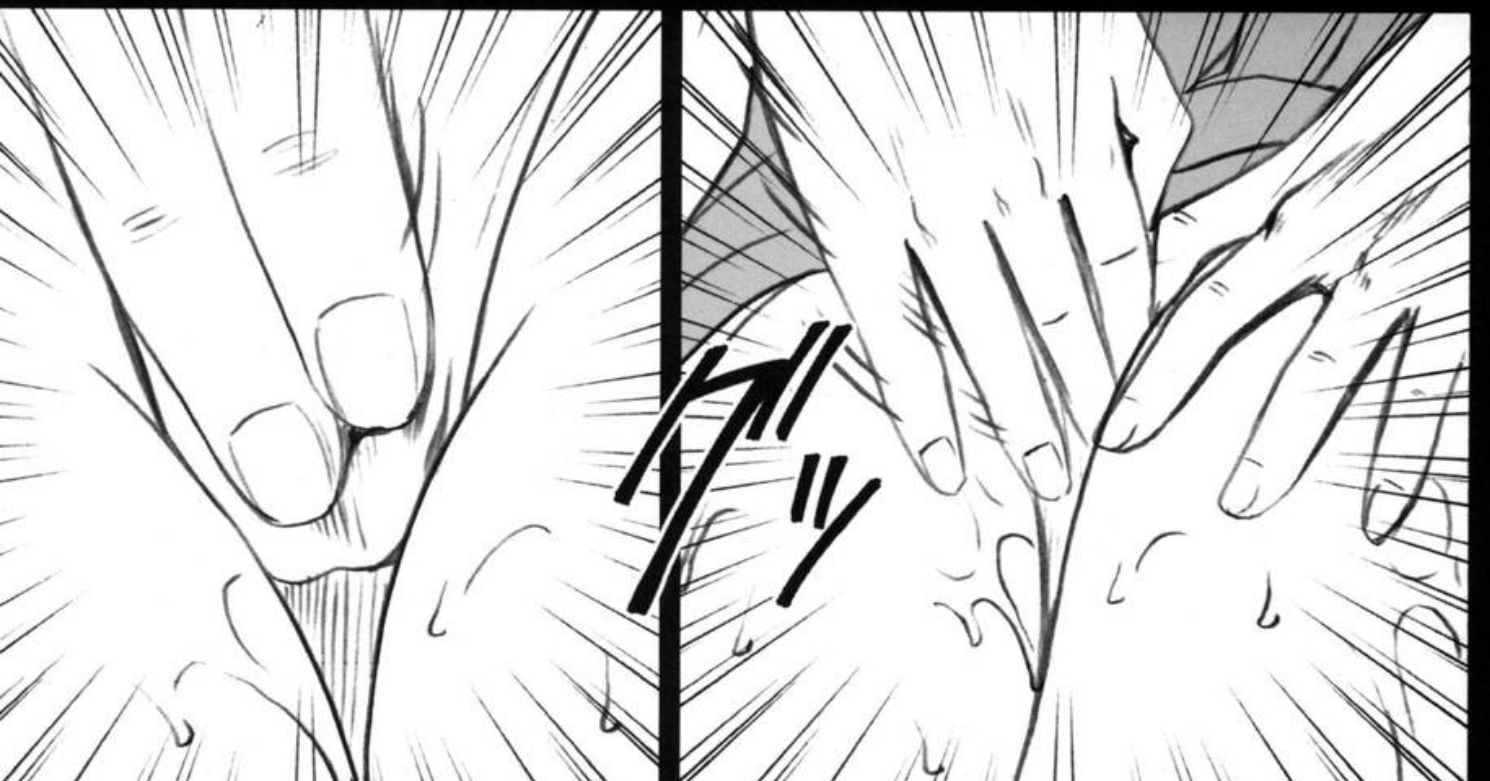
アッ

アッ

え...?
待って!

ちよつと
待ってください...!

んっ!







ほら
足を
閉じないで

また!!
昨日みたいな...

頭が痺れて...!!



んん!!

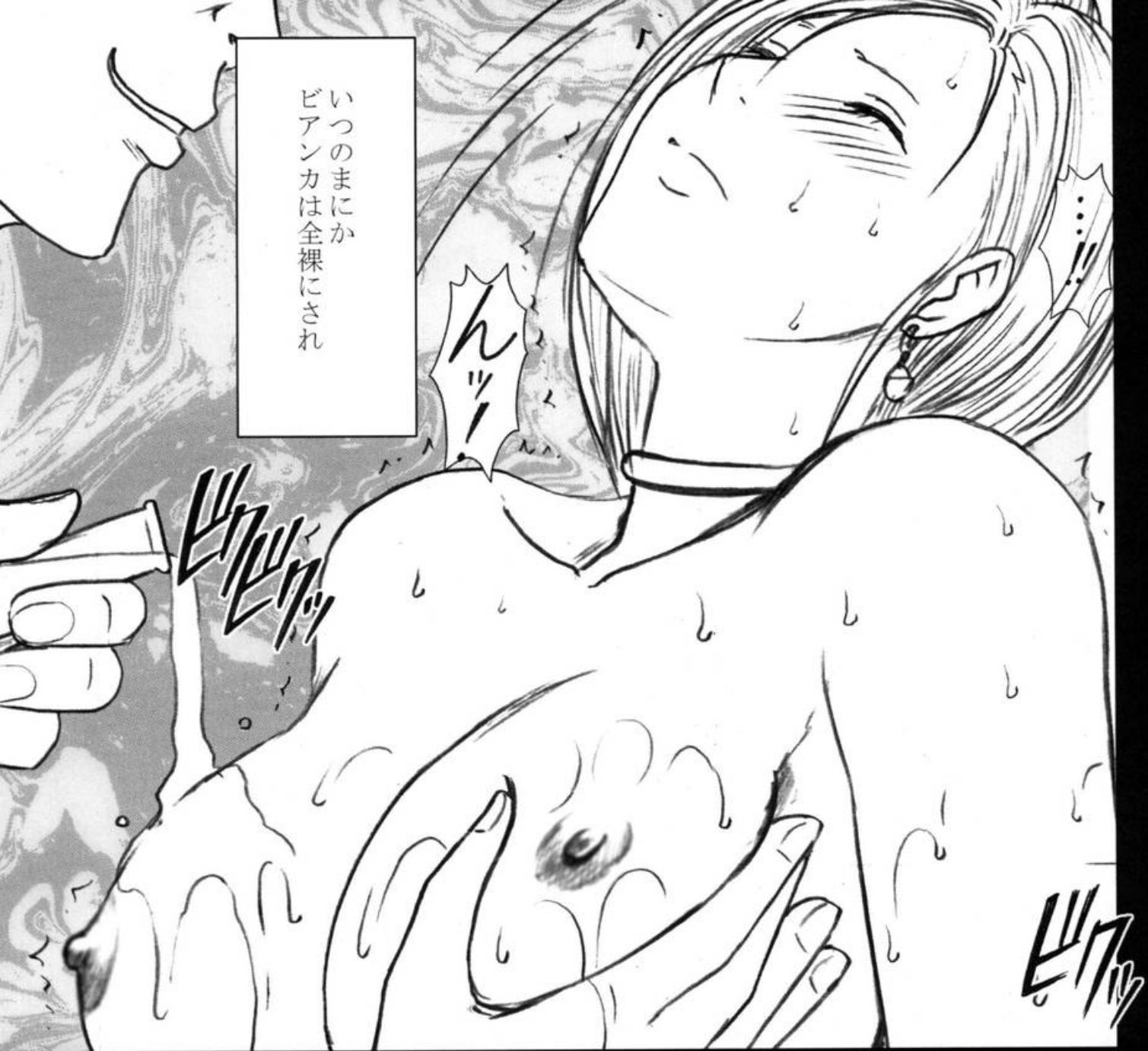




それから
数時間

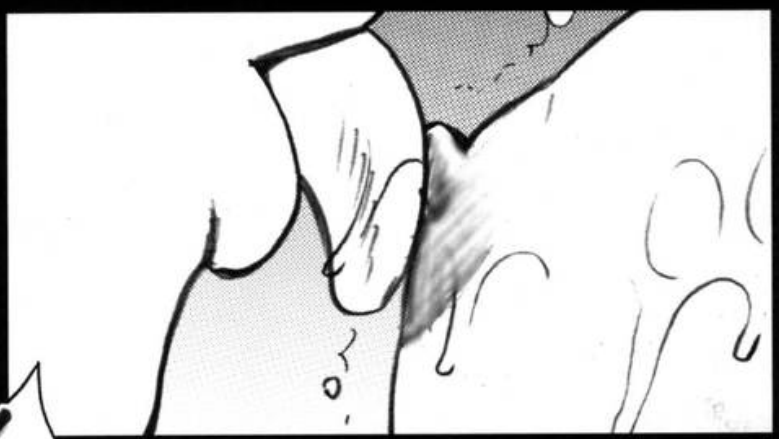
呪いを解く儀式と
称した
セクハラは続いた





いつのまにか
ピアンカは全裸にされ

聖水という名の
ローションを塗りたくられて
ただでさえ敏感なカラダを
ますます敏感にされ：



もうこれは
呪いを解く儀式
なんかじゃない…

…!!

そう思っても
両手を縛られて
イスに固定されている以上
今さら
もう何もできない

あッ!!

ビクッ
ビクッ

ビクッ
ビクッ

すべて
されるがまま…

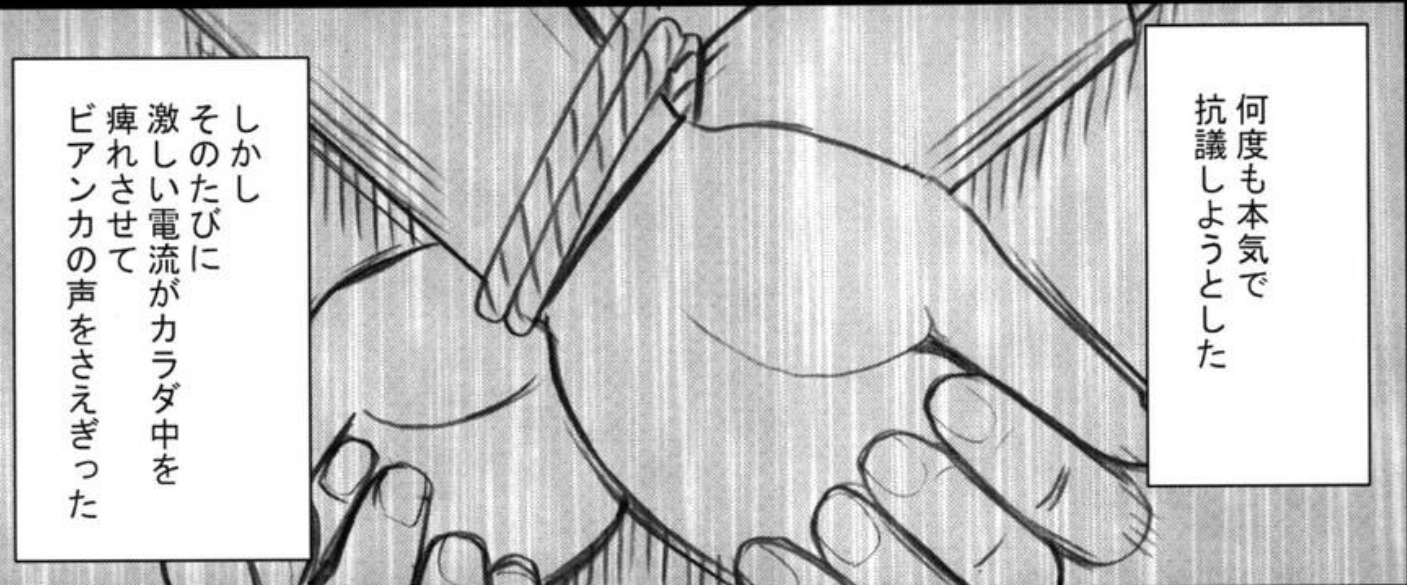


カンタンにイキ果てて
ビクビクと躍動するビアンカの痴態に
興奮をおさえることができません

徐々に神父の行動も
儀式の体裁さええない
淫欲に溢れた
ただの悪戯に変化していった







しかし
そのたびに
激しい電流がカラダ中を
痺れさせて
ピアンカの声さえぎった

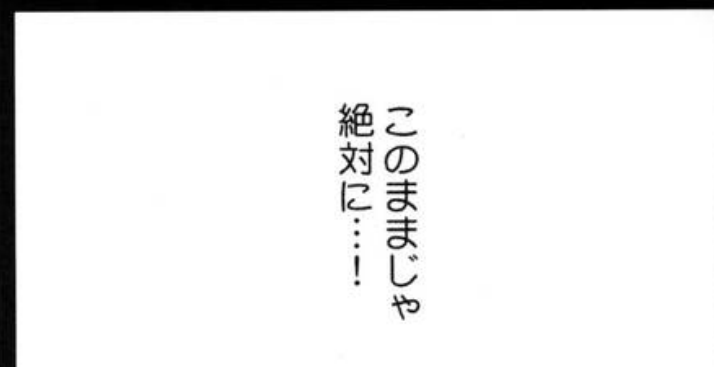
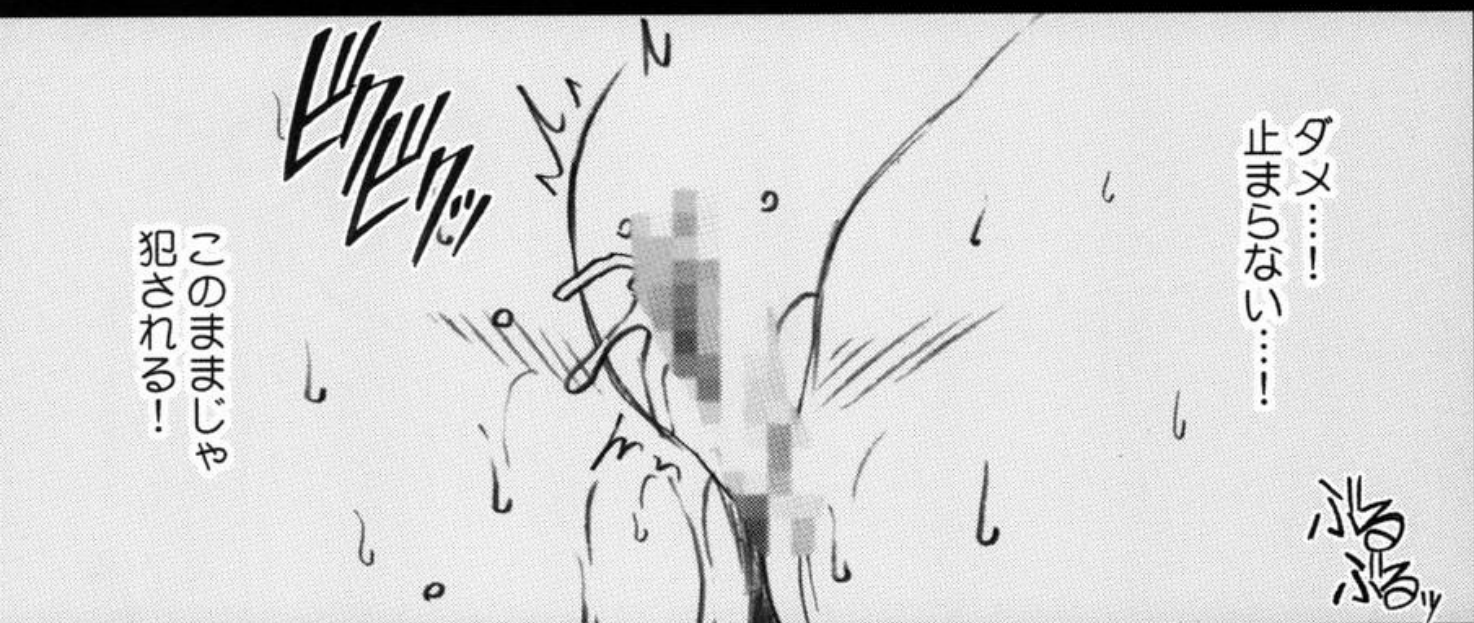
何度も本気で
抗議しようとした

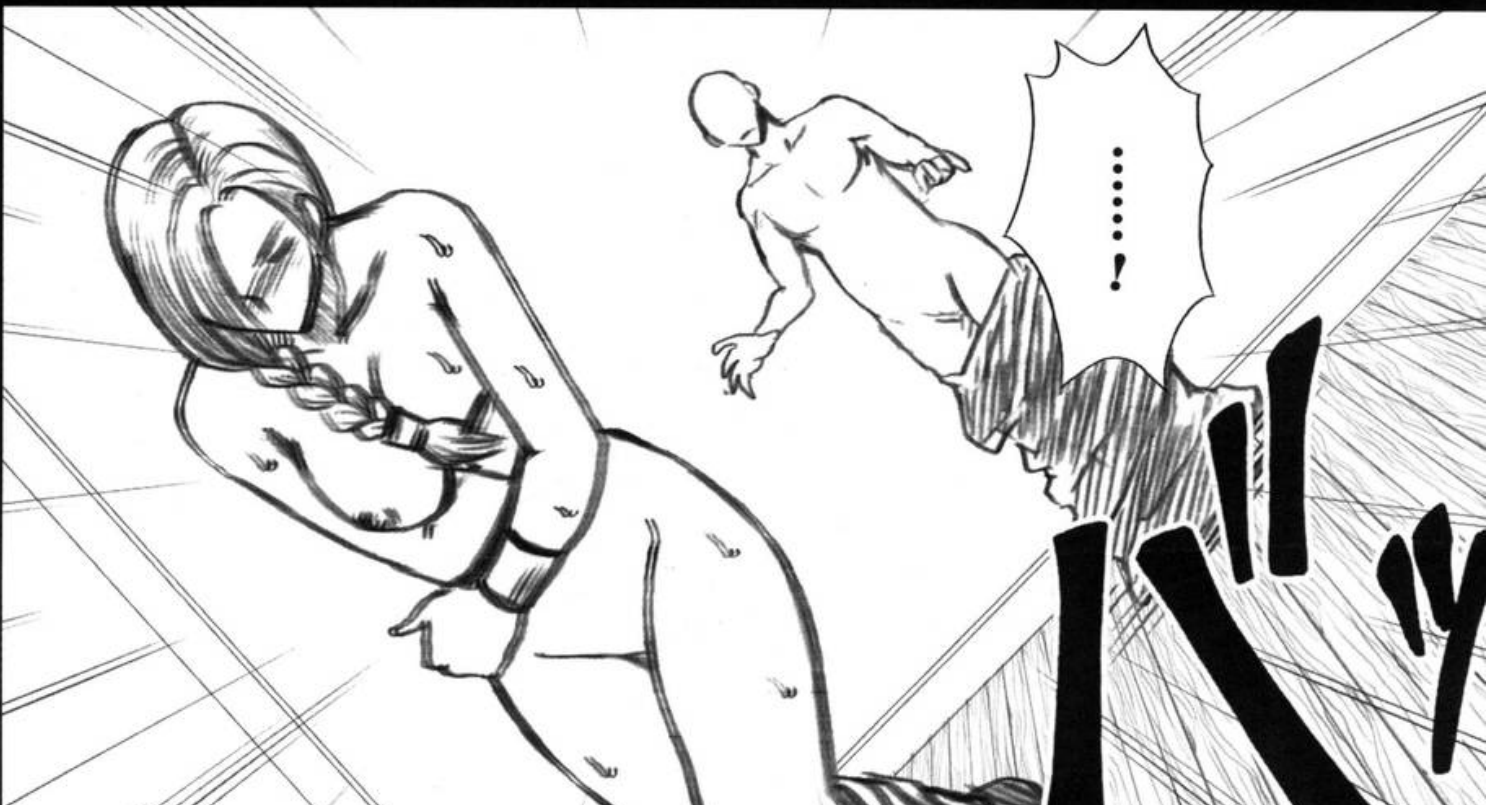
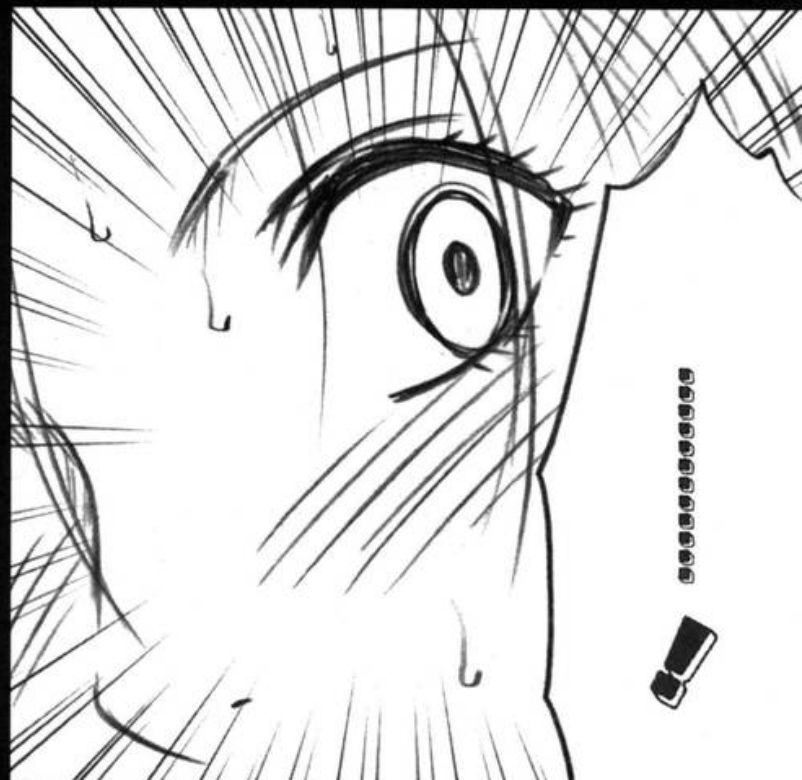


どうしたんですか
ピアンカさん

また
イキそう
なんですか？







一瞬のスキについて
なんとか
脱出した
ビアンカ

しかし
全裸のビアンカは
すぐに村人たちに
囲まれてしまった

そして
縛られたまま
神父の性拷問を
受け続け
疲れきった体では

もう
逃げることは
できなかった…

ピアンカはそのまま
温泉に連れて行かれた

なんだか
ヌルヌルしてるな

体中に何か塗られた
みたいだね

オレたちが
洗ってあげるよ

アッ!!

ブル

ブル

ブル





何回もイッた後で
しかも全裸のままでは
たいした抵抗もできず…



どうしたの？
グツタリしてるね？

神父の奴に
ひどいこと
されたのかい？

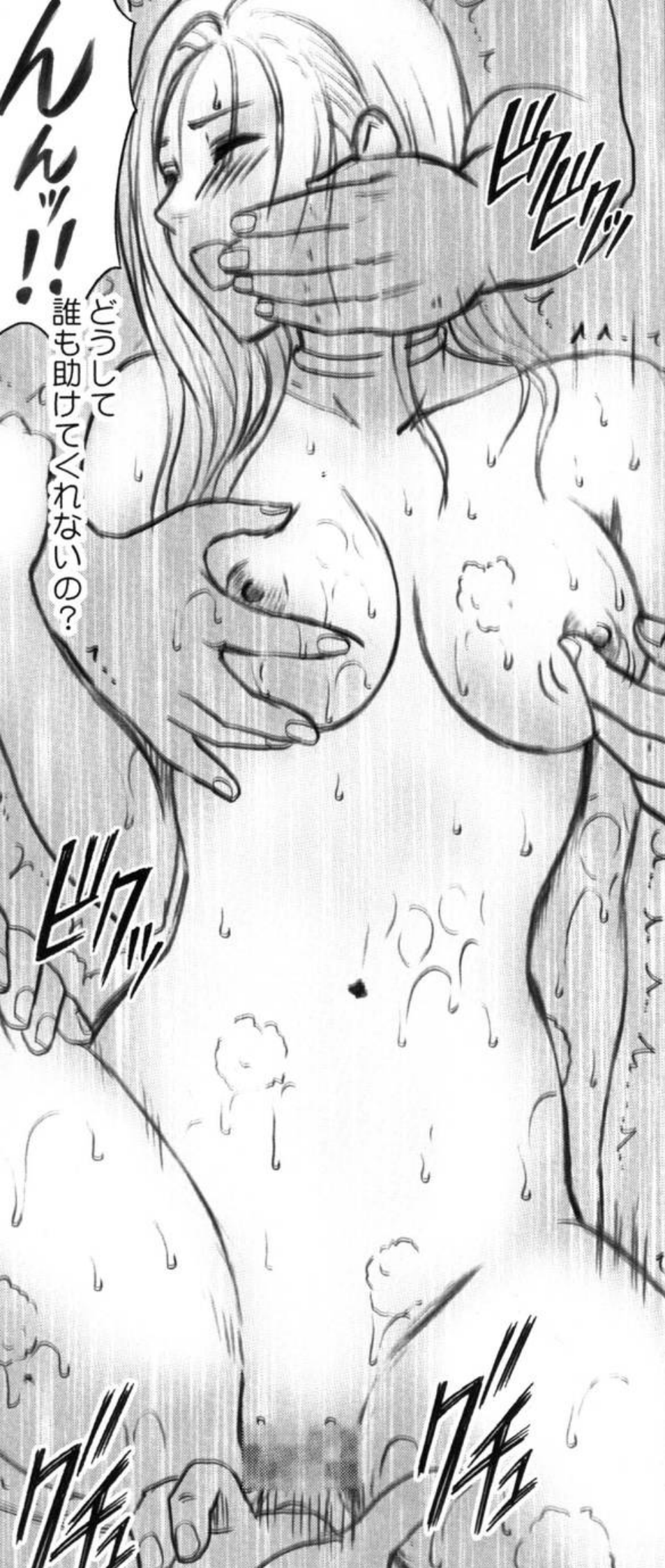
ククク…

フィル

フィル

ゴッ

ゴッ



んんッ!!
誰も助けてくれないの?



また…性感を高められる…!





この村に逃げ場はない……!

フル

フル



おやあ？

ココは洗っても洗ってもヌルヌルがとれないな

よし…
もっと
強くこすって
あげよう

ズッ

ズッ



んんん
んんん
!!ん

んんん

んんん

んんん

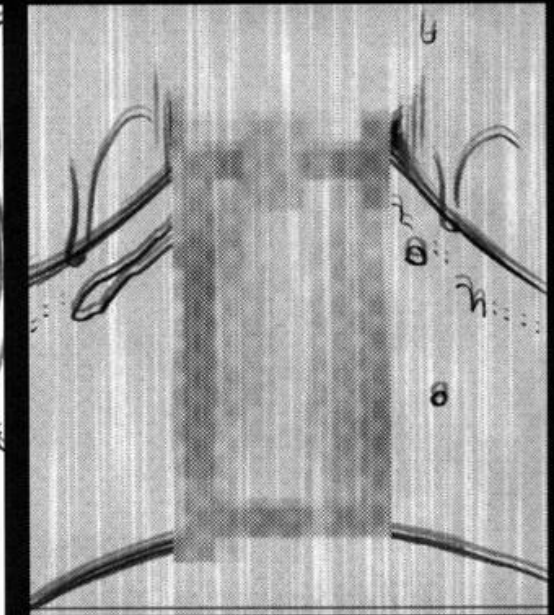
んんん

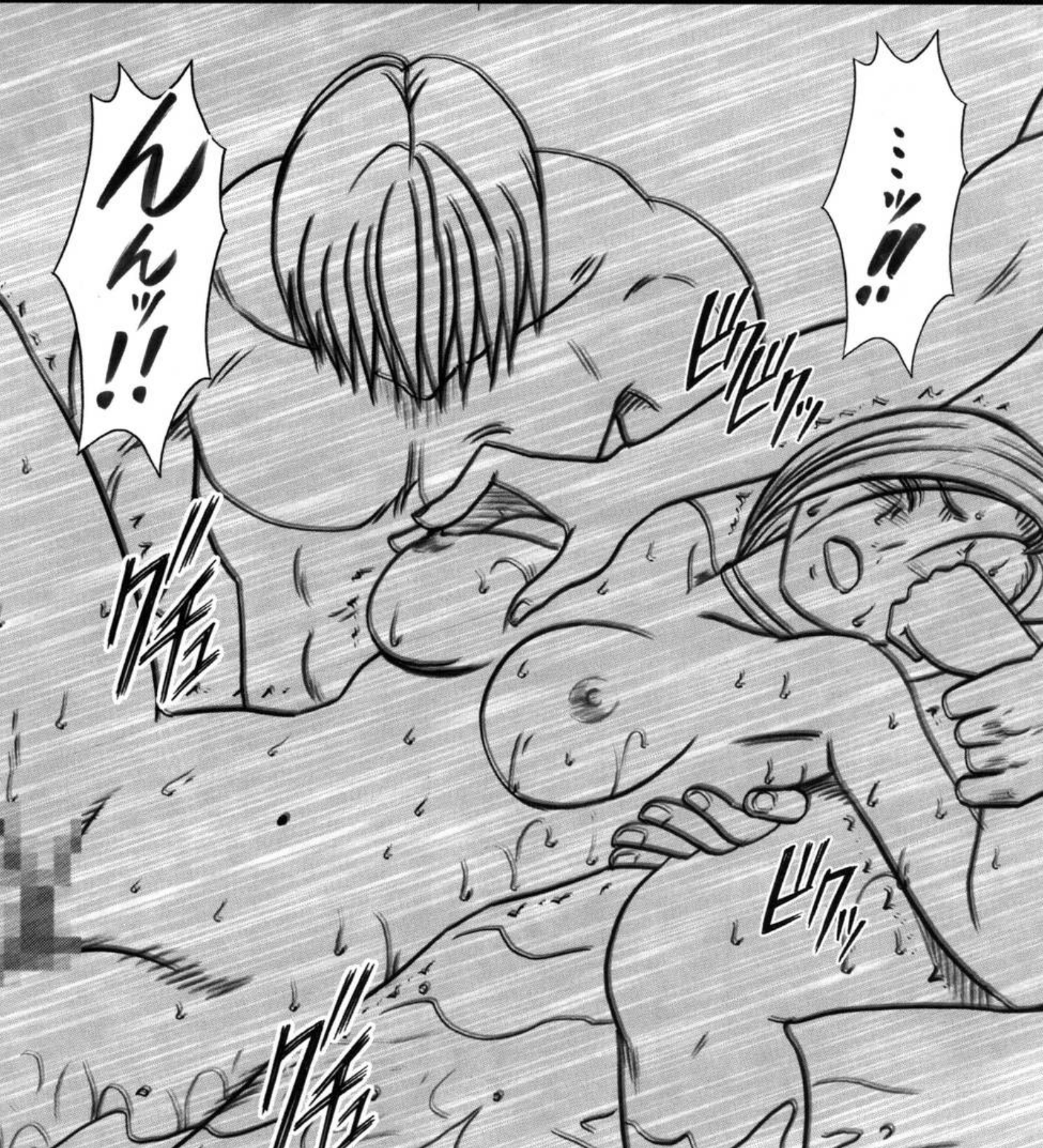


しかたない
ここは













んんんんん!!

ギョッ

ギョッ

ギョッ

ギョッ



その次は
オレだぜ

次はオレの
番だな



アッ

ああ!

アッ



アッ

ん

あッ



アッ

アッ

...

そのままビアンカは
温泉で
村人たちに
休む間もなく
犯され続けた…

次から次へと
温泉にやってくる
村人たち…

ほぼすべての住人の
欲望が
一人の美女に
そそがれた…

女賢者の油断

おんなけんじやのゆだん



成人向
コミック



これで
転職の儀式は
終わりじゃ



そなたは
今日から

賢者として
生きるが良い

また1から
経験の積みなおして
大変だとは思うが

そなたに
これを授けよう

魔力がきれた後も
高い攻撃力を維持できる
賢者だけが装備できる
杖だ



ニヤリ

これからも
精進するのじゃぞ

ありがとうございます
ございます



強く美しい女が



更なる高みを目指して
転職した

選ばれし力を持つ者
賢者…

きっとそのうち
我々の想像もつかない
強大な力を身につけて
いくのだろう…

でも…

今なら…

やれる…!!



女賢者の油断

作 / クリムゾン



キラッ!



今日はそんな
宿屋に帰ろうかな…

転職したてで
まだMPも少ないから
仕方ないか!!



ふう…

MP切れか…

ぱら

ぱら



盗賊……？

よりによって
こんなとき……

修行かい？
女賢者さん

オレたちと
遊ぼうぜ

結構です

ケガしたくなかったら
そうそうに
立ち去りなさい

M P がないことが
バシないうちに

なんとか威嚇して
戦いを回避しないと……

バツ

二つ

……





やめなさい
……つて……

ウワッ

やっ！
ちよつと！

もみ
もみ

もみ
もみ



あっ！

もうアンタの
MPがないこと
くらいない……！



さわ

さわ

ダメッ！



そんなに虚勢を
はつたつて
ムダだぜ

オレたち
ずつと
見てたんだからよ

はっ！

もみ
もみ

分かって
るんだよ

んっ……

もみ
もみ







調子にのらないで

MPがなくなつたつて

こう見えても
元・戦士なんだから



早く立ち去りなさい

さもないと
あなたたちも…

.....



ガ
ガ
ガ





な...何して...!

ダイマの神殿で
もらった杖が...!

ダメ……止まらない……!

あ……

ブルブル

ヤッ!

もも

ビク

もぞ

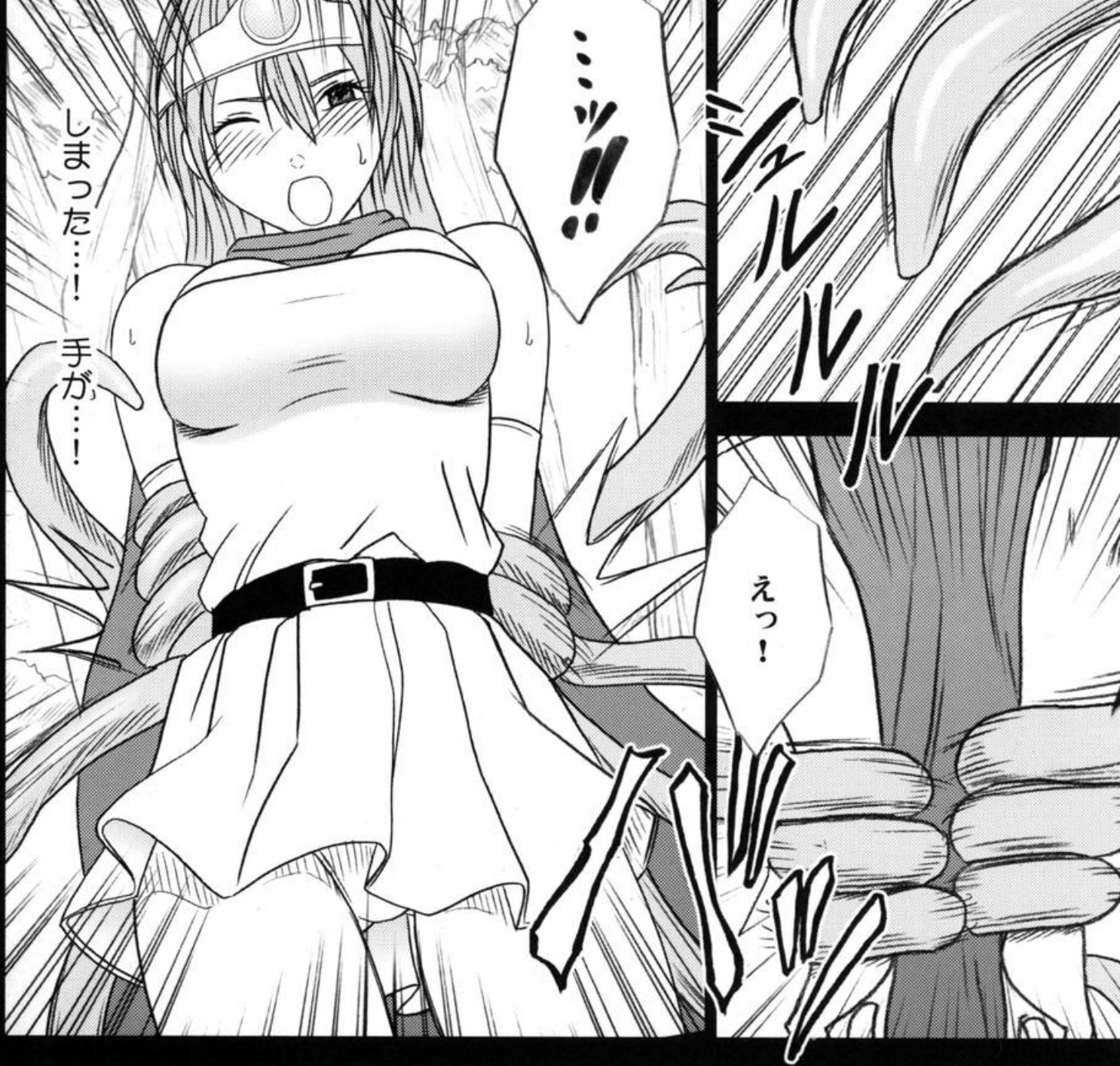
もぞ
ブルブル

この杖……確実に恥ずかしいところを責めてくる……!

ビク







しまった……！
手が……！

……ッ！！

ニユル
ニユル

えっ！



これじゃ抵抗できない！

んやっ……！

んや
んや



へへへ...
女賢者サマは
結構巨乳だな

一体何が起ってるの?

何だ?
そのポーズ
オレたちに見せつけてるのか?

何で私の持っていた杖が?

くっ...

!!

もっ
もっ

もっ
もっ



それにこの杖...
私が今
胸を守るうと思つた瞬間に反応して
胸を集中的に責めてきて...

まるで私の嫌がることを
読んでいるみたいだ...!!

んっ...

!!

このままでは

もつと恥ずかしい
部分を...



ムニムニ

何だあ？
オナニーシヨを
見せつけてるようになしか
見えねえぞ？

ん！！



そんなに
欲求不満なんだったら
はじめっからそう
言えって



ち…違います！
これはっ！

よ…奇らないで！

オレたちも
賢者さまが
もつと気持ちよく
なれるように
手伝ってやるからよ

あ!!

グッ

なんだかんだ
言ってる
結局こうなること
期待してたんじゃないのか?

本当にイヤなんだったら
早くその
杖を止めろよ

自分の杖
だろ?
ククク...

...

クッ

クッ

クッ

クッ



おっと…
スゲエ
のけぞり方だな

もまれながら
乳首いじられるのが
そんなに
気持ちイイのか？

ああ!!

クワッ
クワッ

クワッ
クワッ



ダメツ…!

せっかく
賢いのに
そんなに
気持ちイイこと
ばっかりやってたら

オレたちみたいに
バカになっちゃまうぜ

ムニ

クワッ
クワッ



おいおい
いくらなんでも
ちよつと
感じすぎだろ？

んんッ！！

ギョッ
ギョッ



ま…
女賢者サマが
それでいいってんなら
別にかまわねえけどよ

ククク…

ムニ
ムニ
ムニ



ここは
屋外なんだぜ？

はっ！

その杖
ちよつと止めたほうが
いいんじゃないかねえのか？

はっ！

転職前ならば…

もう少しだけ
レベルが上がって入れば…

MPが残っていれば…

パーティを
組んで入れば…

普通の武器を
持っていれば…

こんな男たちに
負けることはなかった



しかし今
女賢者は
抵抗もできず

や…やめなさい！
ヘンタイ！

ククク

男たちの
なすがままに
なっていた

屋外で
自分の杖を使って
オナニーシヨを
はじめると
賢者サマのほうか
よっぽど
ヘンタイだぜ

ち…ちがつ
あれはっ…

ああ！

アム

アム



オレたちみたいなの
バカな男の前で
イツちまうのか？

ほろほろ

…!!

びしょびしょ
んっ…

女賢者さま

フィル
フィル



んっ…

んっ…

んっ…



はっ!!

んっ…

んっ…


あッ!!



あああ
ああッ!

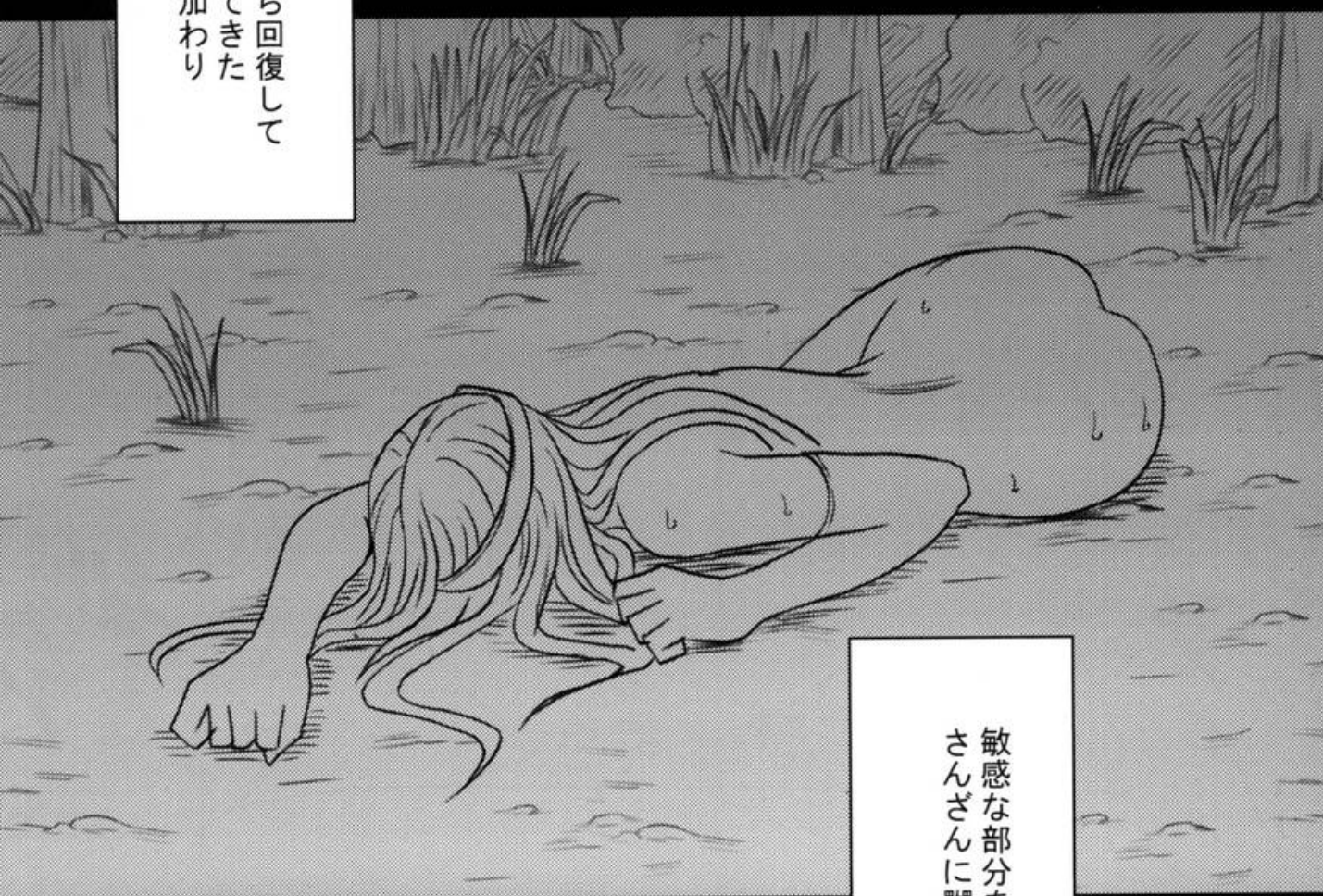
哇

哇




その後も
自らの持つ杖と
二人の男と

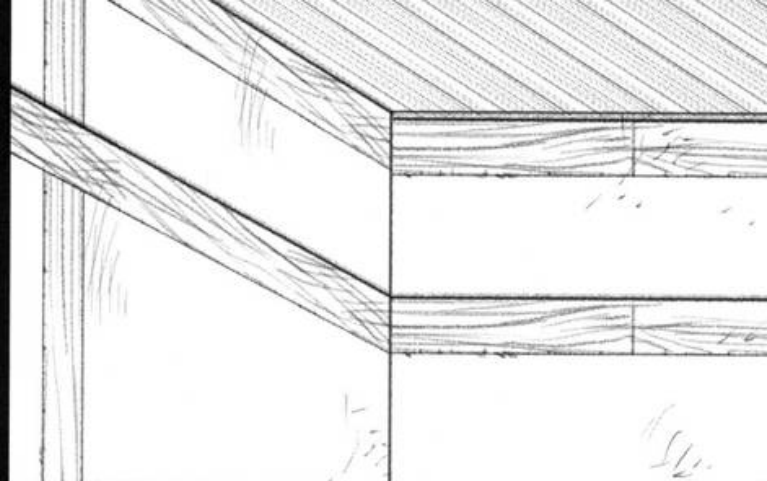
ダメーじから回復して
立ち上がってきた
男も陵辱に加わり



敏感な部分を
さんさんに舐られた後



毒蛾の粉を使われて
意識を失った…



ダーマの…

神官？



ククク…
その表情…

私のことを
覚えているのだな



これは一体…
どういう
つもりなのかと

言いたそうだな

どういふつもりも何も
すべてお前を
犯すため…

お前を襲った
盗賊は
私の差し金だよ

……！





どんなに強い者でも
転職直後は
その力を
発揮できない

それに
レベルアップのため
一人で行動することが
多い

そこが狙い目

自分よりも強く
才能のある女を
犯すのには

これ以上無い
好機なのだよ

んくっ!

くふうくふう!

ククク…
たまらんな
その目

なんと
言う
気高さ

とても
盗賊たちに
罠られた後の
女の目とは思えん

思ったより抵抗
したそうじゃないか

念のため
杖も持たせておいて
正解だったよ
ククク...

どうだったかな？
私の開発した
性魔具は？

んツ...
なかなか
気持ちよかった
だろう？

モクモク
モクモク

これは
魔法力を
性的刺激に
変換する棒だ

私は普通の魔法の
才能はなかったが...

性魔具の開発だけは
得意でな...

これで
敏感な部分を
つけば...

.....!



ほれほれ

どんなに
強い女であろうと
ここを責められると
弱いもの...

んん!!

ビク

ビク



んん!!

クッ

クッ

クッ!!

クッ





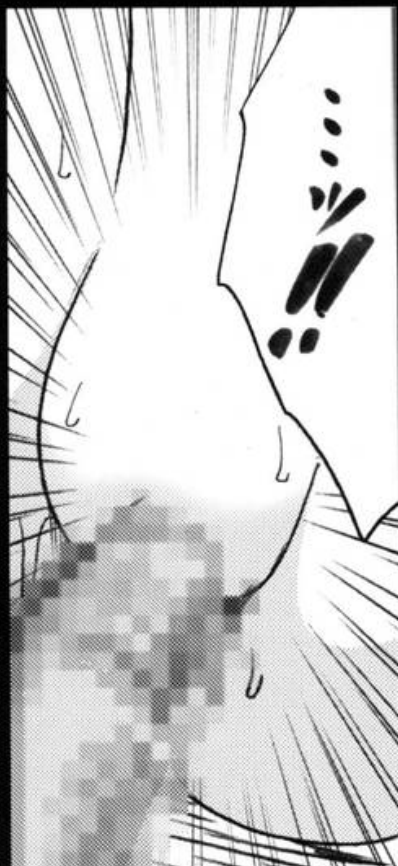
寝ている間に
さんさん
責め続けていた
からな

ククク：
ガマンなど
できるはずもない

さて

寝ている間
ずっとガマンして
いたんだ

そろそろ
入れさせて
もらおうかの





ククク：
入れられる直前で
なおそのような顔を
してくるとは…

たまらんな

さすがは賢者

くっ…

んッ!

ギシ
ギシ



んんッ!



久しぶりに
見つけた
最高の素材



存分に
味わうとするか



んんん!!ん



ダイマの神官を
しながら

今まで多くの
強い女を

転職直後の
スキを狙って
犯してきたが

んッ...

んッ!

んッ!



久しぶりに
最高の素材に
めぐり合えたよ

この若さ...
この容姿...

そして
選ばれし職業
賢者

素材として
申し分ない

んッ!

んッ...

!!

夢と希望を持って
転職する女を

卑怯な手段で
おとしめて
陵辱する

それが
私の唯一の
愉しみなのだよ

才能あふれる
若い女が
また一人…

志半ばで
散っていく

ククク…

哇

哇

哇

ん!!

んんッ!!

…ッ!!

哇

哇

哇

哇

哇

哇

賢者として
呪文を極める夢も

魔王を倒す
旅もここで終わりだ

これからは
私の性奴隷
コレクションの一人として
かわいがってやる

んんッ!!

グッ

グッ

グッ

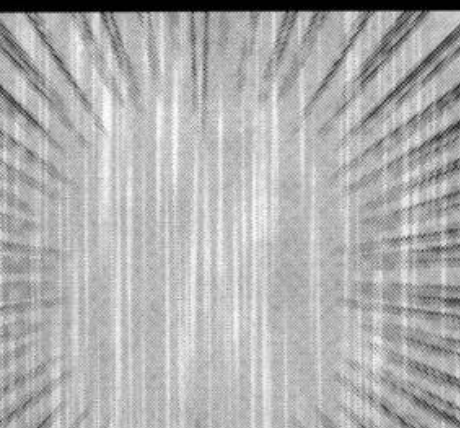
グッ

ギシ

ギシ

ハッ

ハッ





んん
んん
っん

!

んん
んん

2800万アクセス突破!



日本のゲームは美しい。

蒼い世界の中心で

完全版

セグアVSニンテルド!

コンシューム大陸の占有率をめぐるハードな戦争!

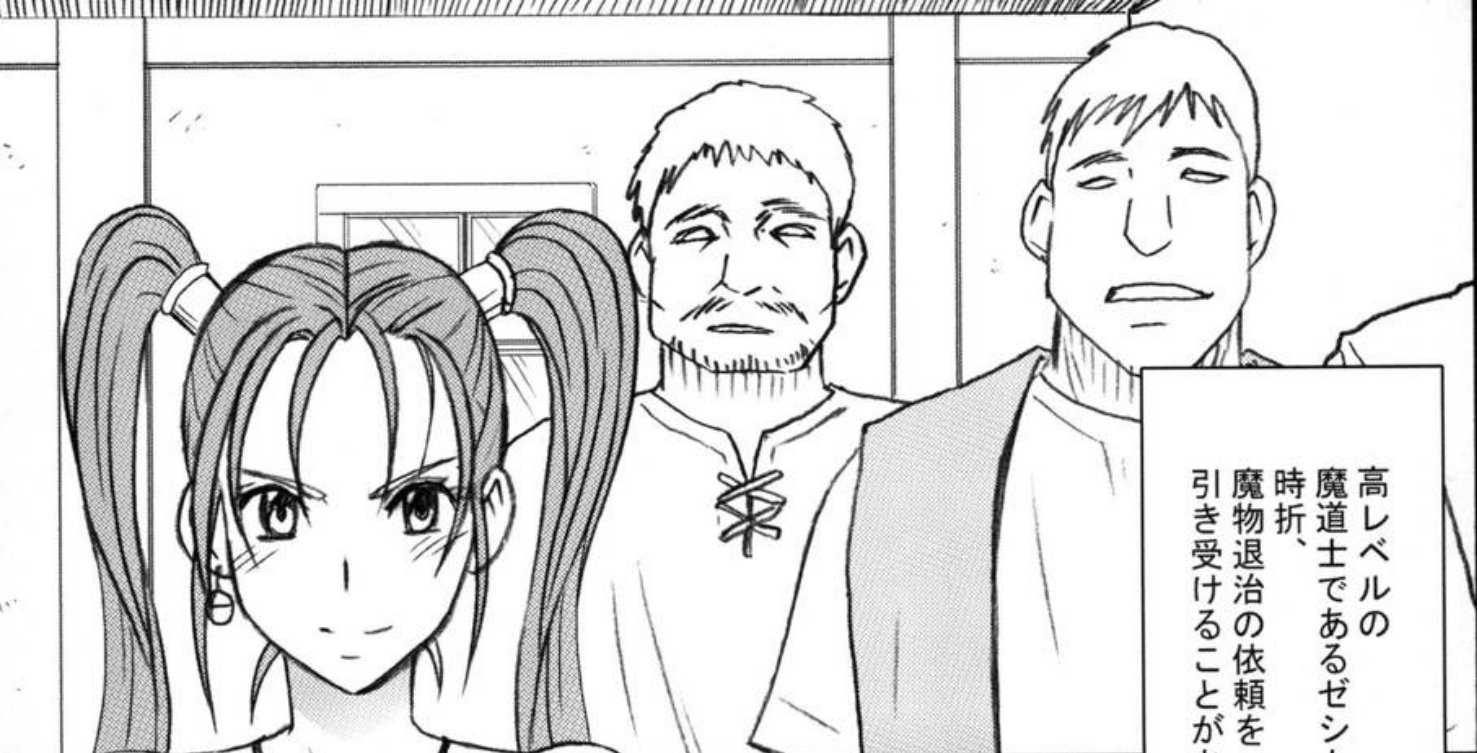
公式WEBサイトにて週刊連載中です。
毎週金曜日に更新しています。
挿絵等は、すべて完全無料公開です。

「蒼い世界」「セガキュー」などで
検索したら見つかると思います。


ゼシカ墮




成人向
コミック



高レベルの
魔道士であるゼシカは
時折、
魔物退治の依頼を
引き受けることがあった




今回もまた
辺境の村から魔物退治の依頼が
あるとのことやって来た



私がきたからには
もう大丈夫


任せておいて



その村では以前から
若い娘をモンスターへの
いけにえとして捧げているという

話し合いの結果
ゼシカが今回の村娘のフリをして
いけにえとなり

モンスターが油断しているところを
倒すという囮作戦を
決行することになった



そして
目的の塔へと赴いたゼシカ…

ゼシカ墮

作 / クリムゾン



ここが
イケニエの
祭壇です



分かったわ
任せておいて

必ずモンスターを
倒して帰ってくるから



イケニエはいつもここで
拘束された状態で
待つことに
なっています

今回は特別に
外れやすいように
細工をしておきましたから

ここで拘束されてる
フリをして
待機しててください

それから
数時間が経過した…



遅いわね…
まだかしら…

…

シララ



ギッ



来た…!!



若い娘を
いけにえに求める魔物して…

いったいどんな奴なのかしら…



.....!
!?



.....
あなたは……?

村人なの……?

くっくっく……



.....



モンスターじゃない!

人間?



なにをするの…?

な…なに!?

そ…そんな
MPが吸収されてる…!!

え!?





この男は
「モンク」の戦士なんじゃないか
じゃないか!



ちよつ…何なのこの男は…!

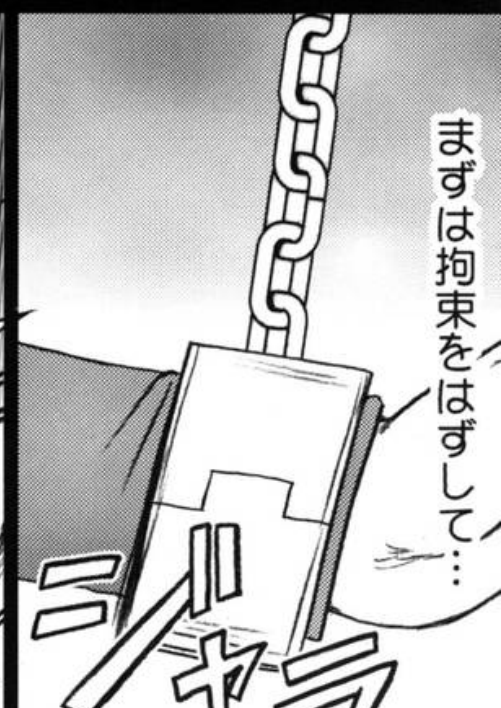


この男が
何者かは分からないけど

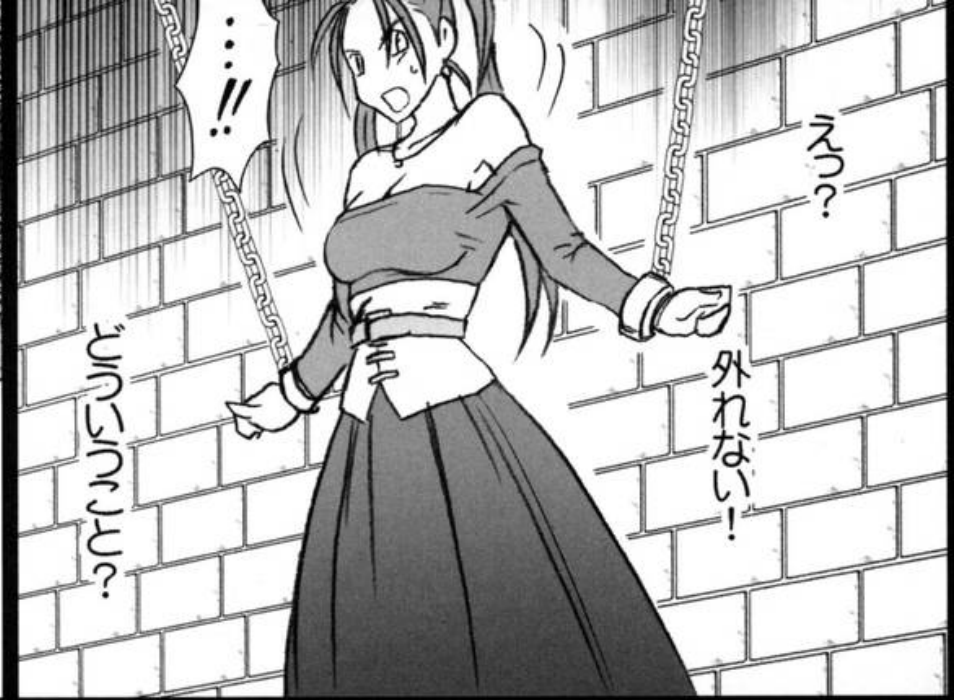
とりあえず
あの杖を止めなきゃ!



…!?



まずは拘束をはずして…



以前
ベルガラックで

歩きたびに揺れる
お前さんの乳を
見てワシは衝撃を受けた

それ以来

ずっと
こっするのが
夢だったんじゃ

モシ

モシ

この乳をこっするため
かなり大金を
つけたからのお

存分に
楽しませてもらうぞ



ま…まさか…

今回の依頼はすべてこの男の罠…？

ふざけた真似を！

この程度の拘束で私を
どうにかできるなんて
思わないで…

私を…
拘束するための
罠だったって…？

モウ
モウ



ム…

ならば魔法で…



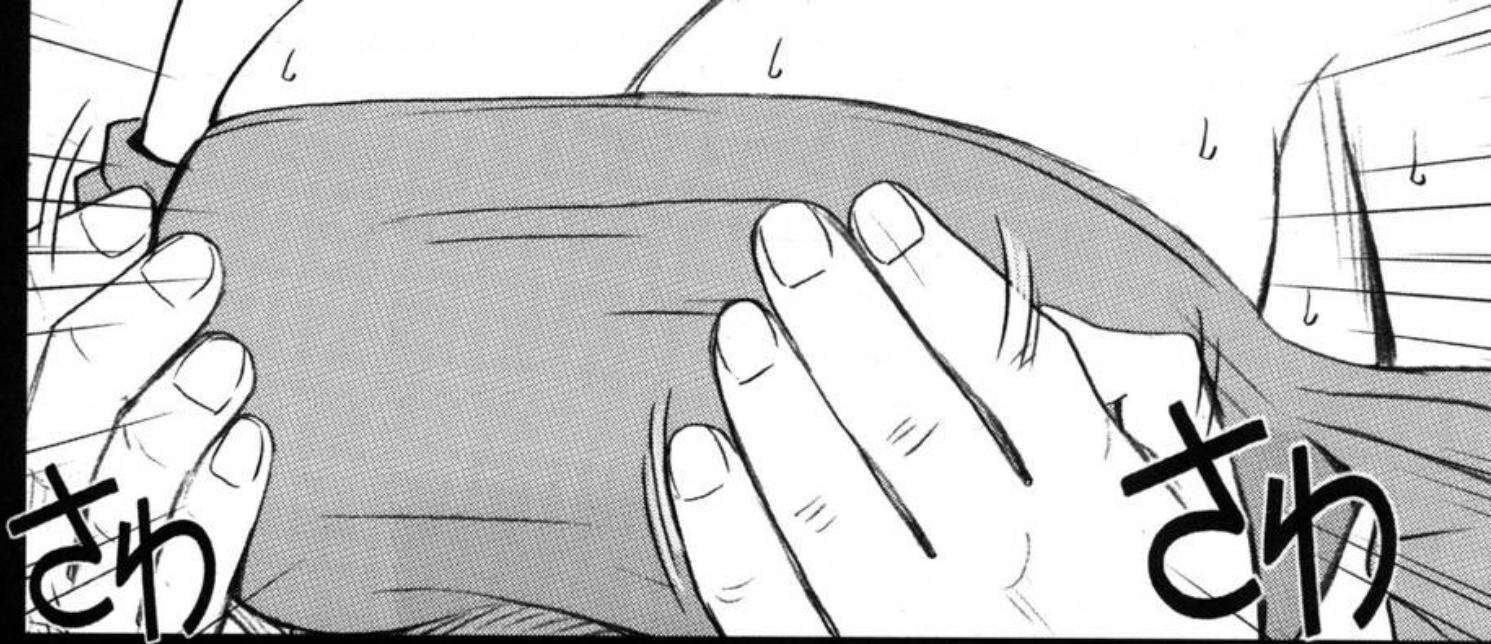
シラ
シラ

シラ
シラ



くっくく
その拘束具は
トロールでも
ひきちぎる事ができない
特性のものじゃ

か弱い魔道士が
力づくでどうにか
できるものじゃない





どうかな？
ワシの愛撫は

胸は
弱いのか？

レロ



まったく反抗を
してこないところを
見るよ…

集中が…！

相当
キてると思つて
良いのかな？

敏感な部分を触られると集中できない！



ダメだ…！



ムニ…！



カリ

まずい……!

とんとんMPが
吸収されてる……!

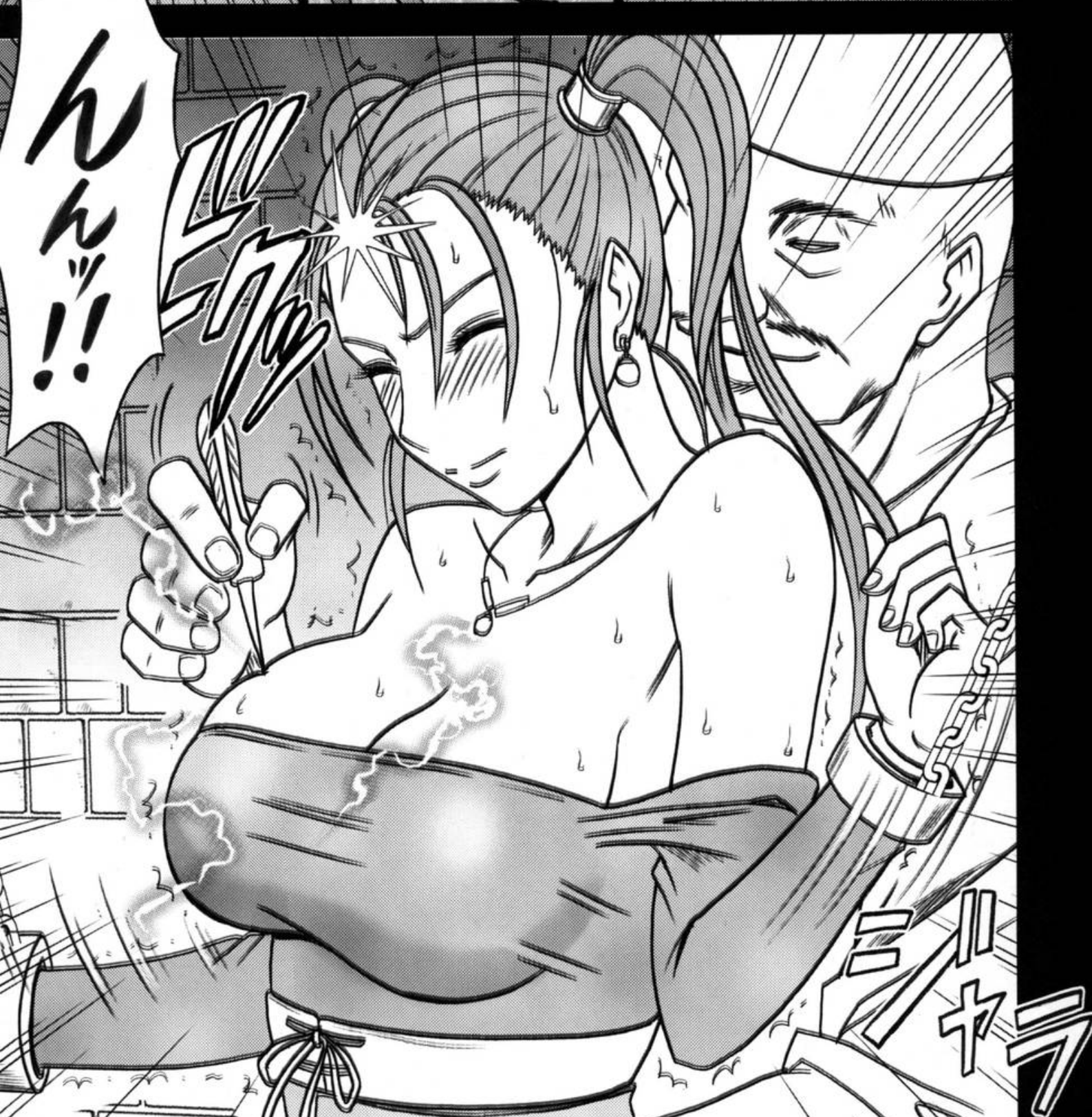
早くなんとかしないと
本当に打つ手が……!

巨乳なのに
なかなかの感度で
すばらしい

でも
もつとワシ好みの
乳に改造させて
もらおうかの

世来

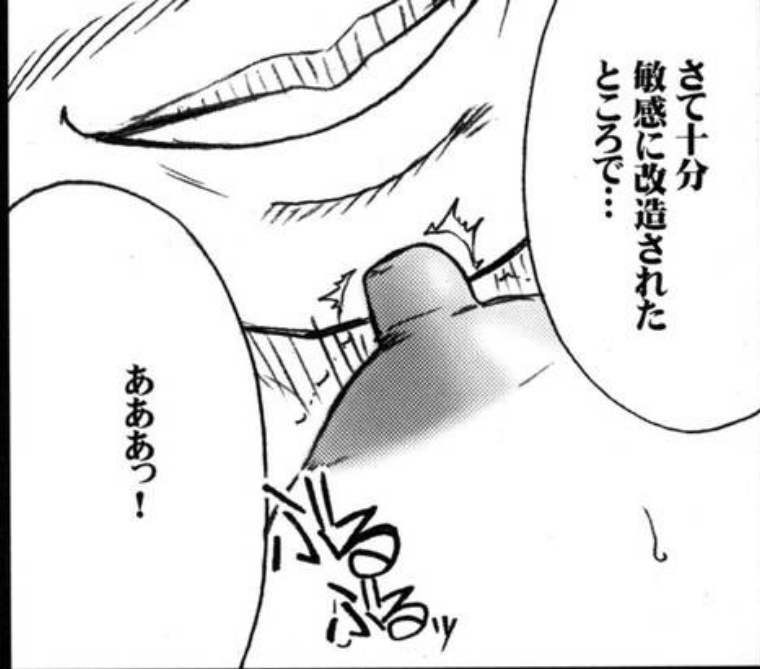
ズッ







トロ



さて十分
敏感に改造された
ところだ...

あああつ!

びるびる



はあ!!

ちゅるる

びるびる



ちゅるる



ててて



んん
んん
!!ん

んん!!

んん!!

胸が…胸がもつたメ…!!



んん!!

はあ!!



アッ

ああ
ああ
川

ちゅ

ちゅ

アッ





おっと
軽くイッたかの？

そうなれば
MPの吸収は
より速まる

気をつけ
なされよ

イクということは
心の抵抗力が
無くなるというって

そんな調子で
感じておつたら
あと数分も
たたないうちに
MPがカラッポに
なってしまうぞお？

いくら天才魔道士の
ゼシカちゃんとは言え

魔法がまったく
使えなくなると
まずいのでは
ないかな？



もう一度
集中を…!!

くっ…



集中を…!!

くっくっく…



このままだけの
卑怯さしか
とりえのないような
中年男の

…!!

慰みモノに
なってしまうぞ…?



んんっ!



そろそろ
オッパイだけじゃなく
こっちも
触らせてもらおうか

もぞ
もぞ

まだ…
まだいける…!!

はっ!

あ…

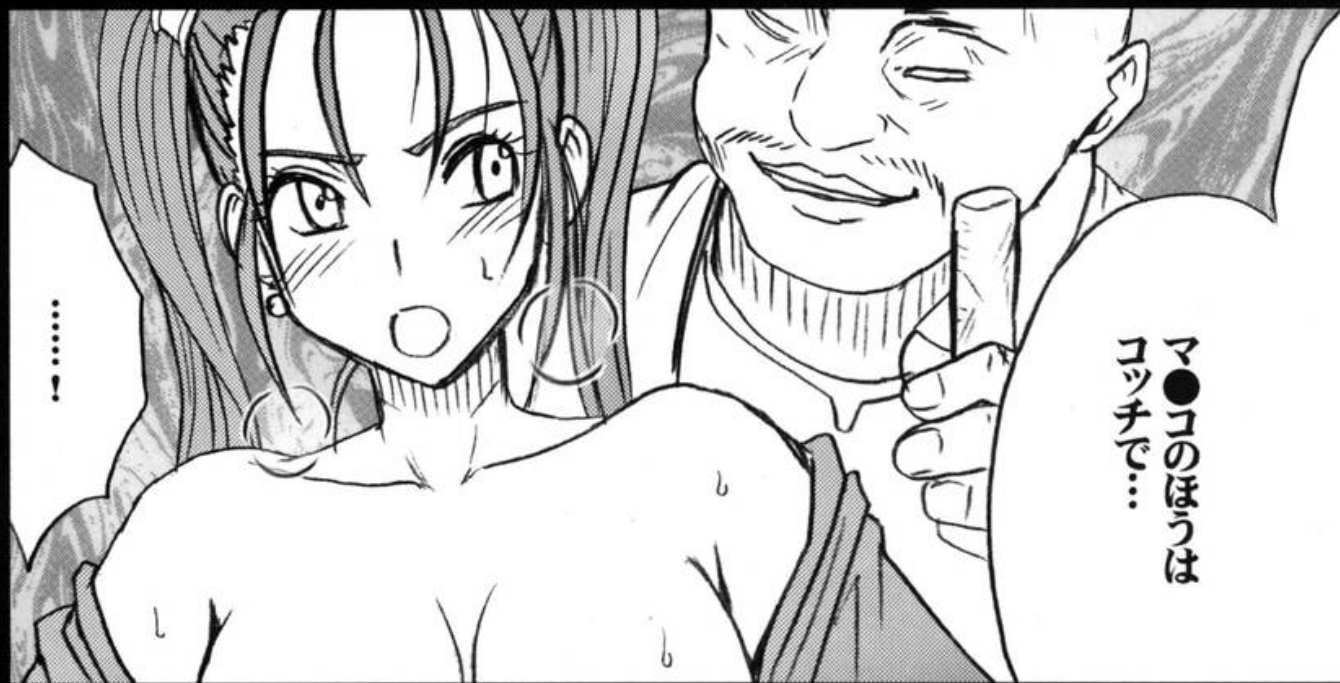
マジヤド…いや

こんな男

ヒヤダルコで充分…!!

魔法二発分の
MPさえ残っていればまだ…!!









ゼシカちゃんか
感じたりしなければ
振動石は止まるし

アッ



さて...では
ワシは再び
胸をいじりたおすか

はっ...

あ...

モッ
モッ

モッ
モッ

アッ



杖によるMP吸取も
減速する



すこしがマンするだけで
いいんじゃないぞお??

簡単なこと
じゃろっ?
くっくっく...



それとも
ガマンできるほど

イイのか
ワシの愛撫が？



おのれはな...!!

クン!!

ム...タ...EX...!!

ああ!!

...

ゼシカ墮

後編



ニャラ

あ

あ

あ

魔法力が底をついた後も
しつこく責められ続けた

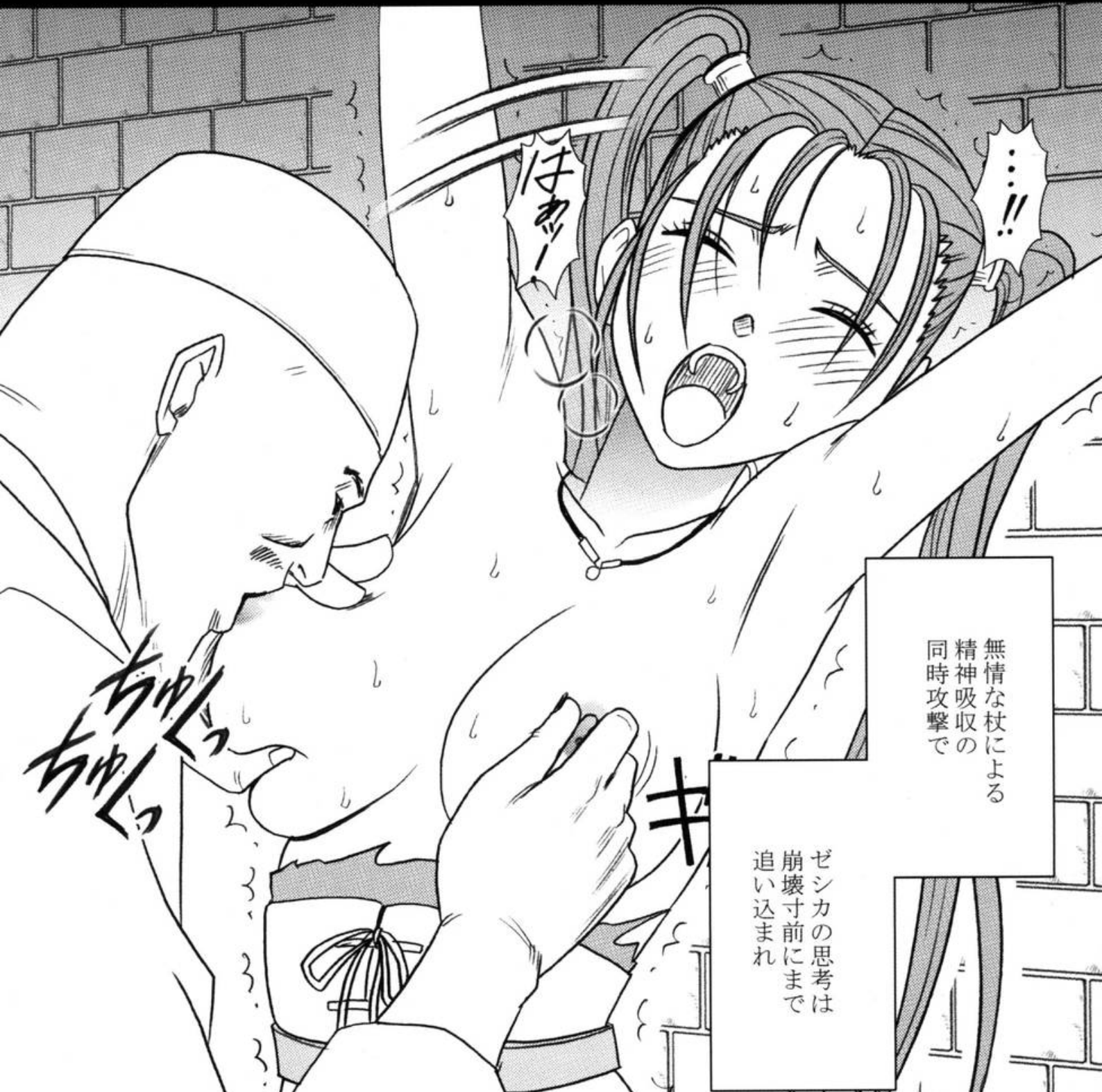
そしてゼシカは

ニャラ



特殊な杖は
魔法力を吸い取りきった後も
ゼシカの精神力を削り続ける

手足を
きつく拘束され
より無防備になったカラダへの
男の愛撫による
快樂責めと



無情な杖による
精神吸収の
同時攻撃で

ゼシカの思考は
崩壊寸前にまで
追い込まれ



はあ!!

やがて絶頂が
とまらなくなり…

最後には
気絶するまで
追い込まれた…

ウウウウ

そのまま
塔の別室に連れて行かれ：

体中を
拘束され

MPも
ゼロ：

絶体絶命じゃなあ
ゼシカちゃんよ

んっ…

…!!

ギシ

ギシ





さきほど
ゼシカちゃんの
たわいなオツパイを
敏感な果実に変えた
魔具じゃよ



これは覚えて
おるかな？

ちっ…



スッ

んんッ!!

全身を
エロエロボディに
してやろう



これで
もつともつと
体中を突付きまくって

んッ!

んッ!

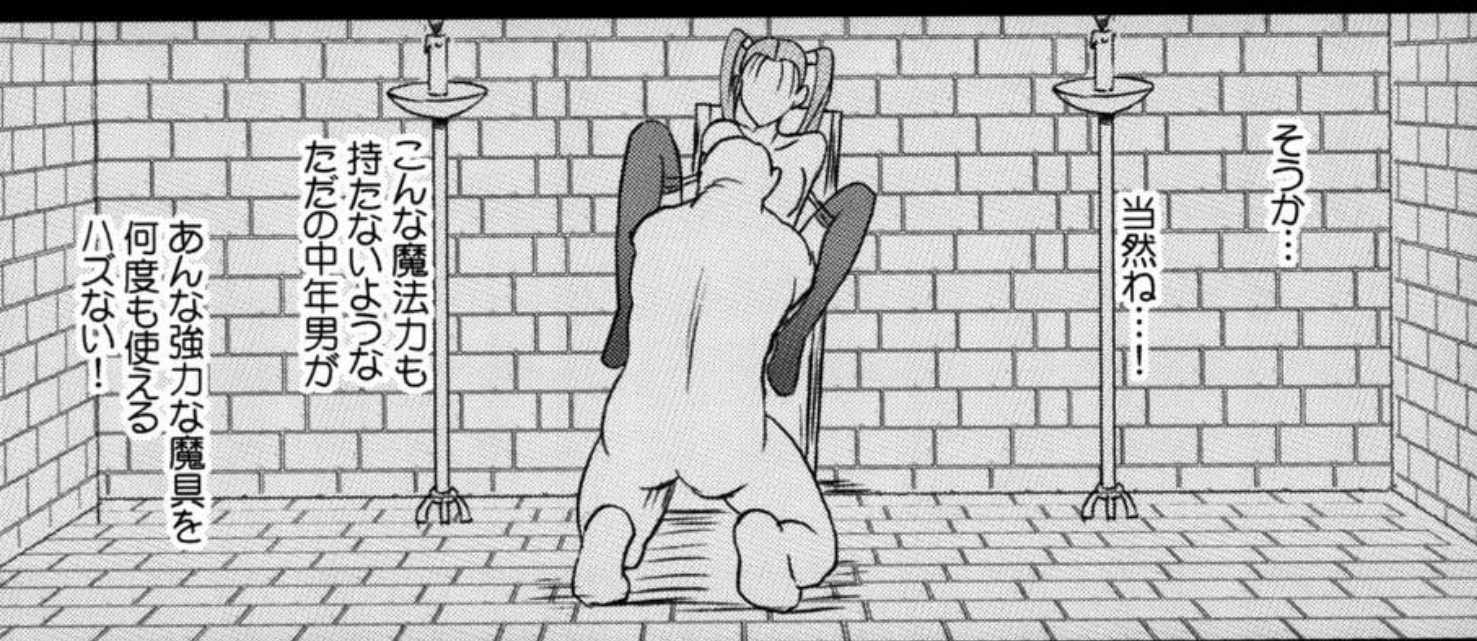
ん



魔具の効果が一
落ちてる...



さっきほど
体に変化がない...



そうか...

当然ね...!!

こんな魔法力も
持たないような
ただの中年男が

あんな強力な魔具を
何度も使える
ハズない!



さっき
胸に打たれた分の
効果も
時間とともに
消えかかってくるし...

魔具の力さえ
なければ
もつこれ以上
あんな男の手で
感じることはない!!

このまま
MPが回復するのを
待たぬ...



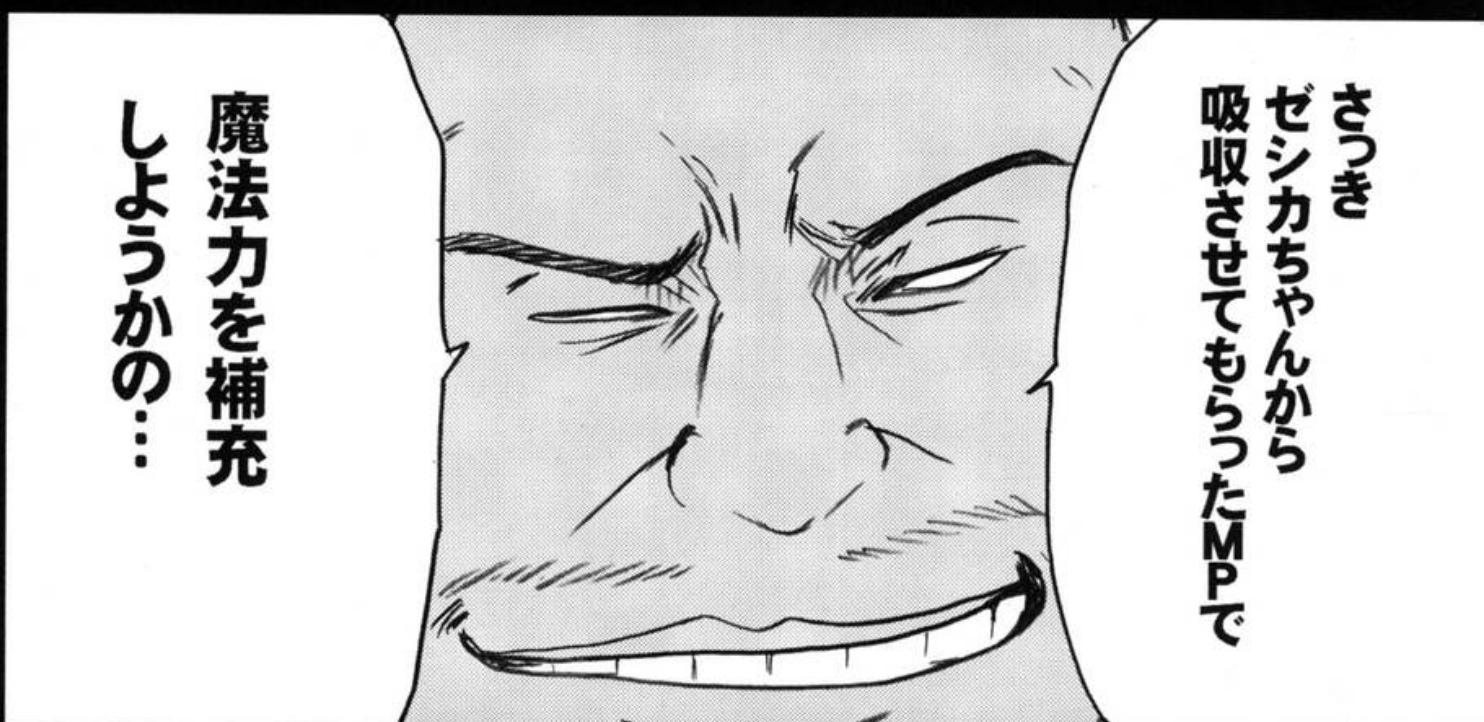
やれやれ…

仕方ない…



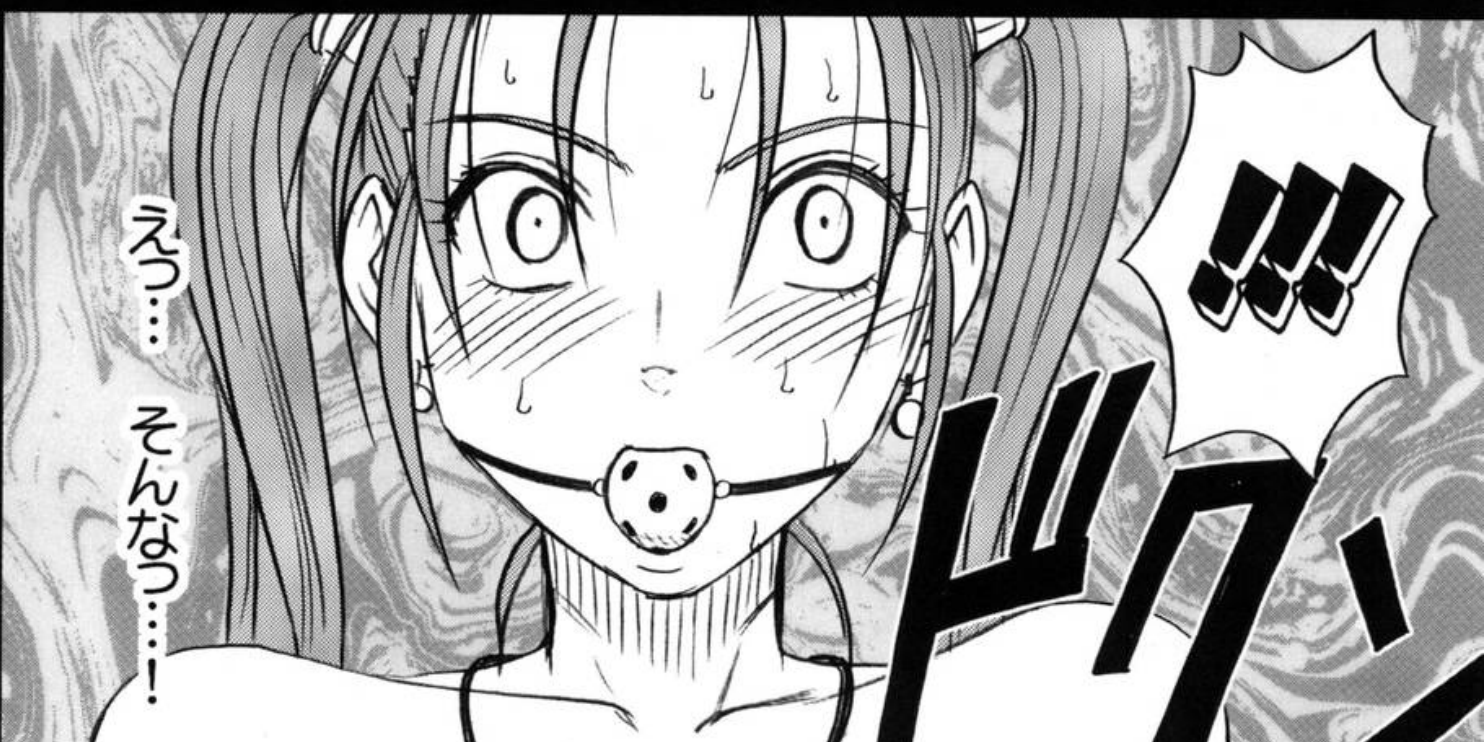
ムムム…

どうもこの魔具
効果が落ちてきている
みたいじゃな…

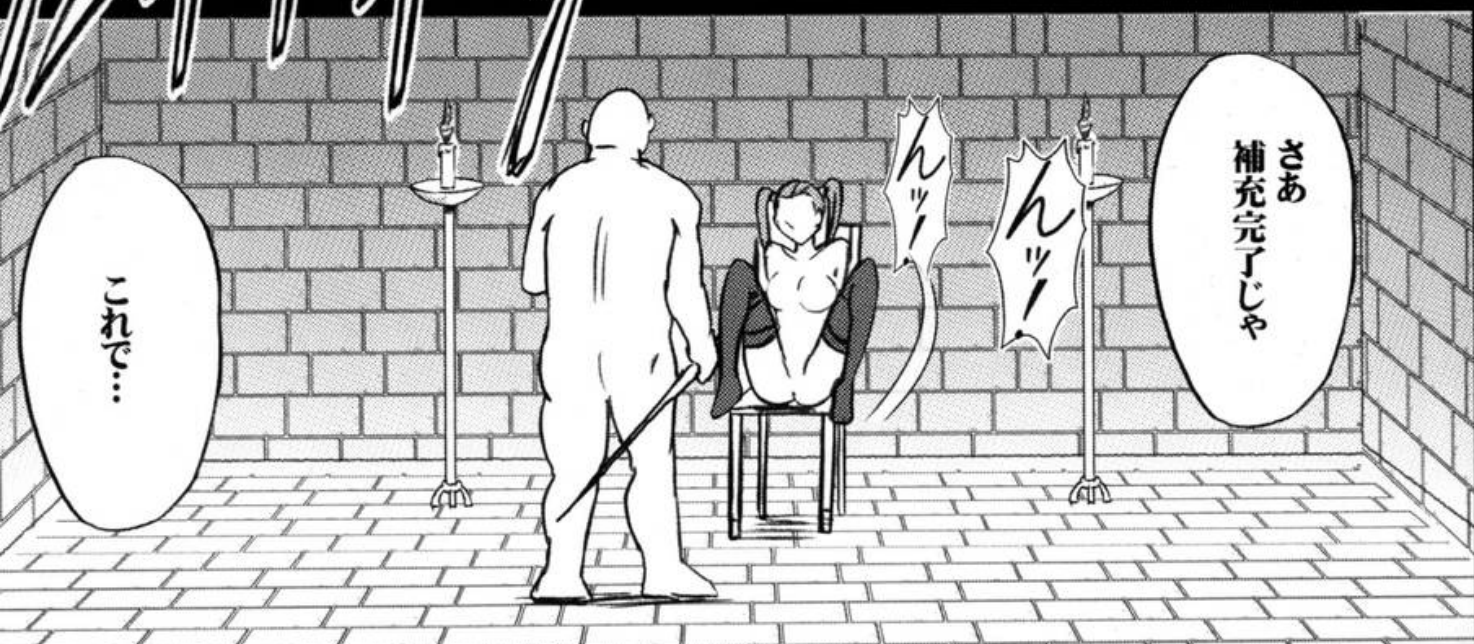


さつき
ゼシカちゃんから
吸収させてもらったMPで

魔法力を補充
しようかの…



えっ…
そんなっ…!!





ウッ

んん
んん
ッん

!



ほれほれほれ

打たれたところが
ジンジンしてくる
じやろう？



うてっ...

さっき打たれたときは
比べ物にならないくらいは

どん
どん





自分の魔法力を
エロ道具の
エネルギーに
使われて

さぞ
悔しかろう？

んん!!
んん!!



ほれほれ



んん!!
んん!!



高い最大MPが
アタになったかな？

これなら
3日間は使い続けることが
できそうじゃなあ



また...イク...

イク...

クク!!

また
イキそうか?



こうやって
突付かれるだけでは
イクことはできない

でも
イケまい

んん!!

んん!!



ほいほいじゃー

もどかしいか？

もどかしい
じゃろう？

ほあ
ほあ

ズッ

ズッ

もつと強く
はつきりとした
刺激がほしいか？



まあ
そうムリ
するな



ふ...ふぢけなさい...

誰が...!



イクことは
できないのい...

この悪魔の針に
つかかれて

感度はかりが
あがり続ける

ズッ
ズッ



ムダよ…

こんなジョブ…
私は…!



ほれほれ

今 アソコに指を
入れられて
思いつきり
かき回されたら

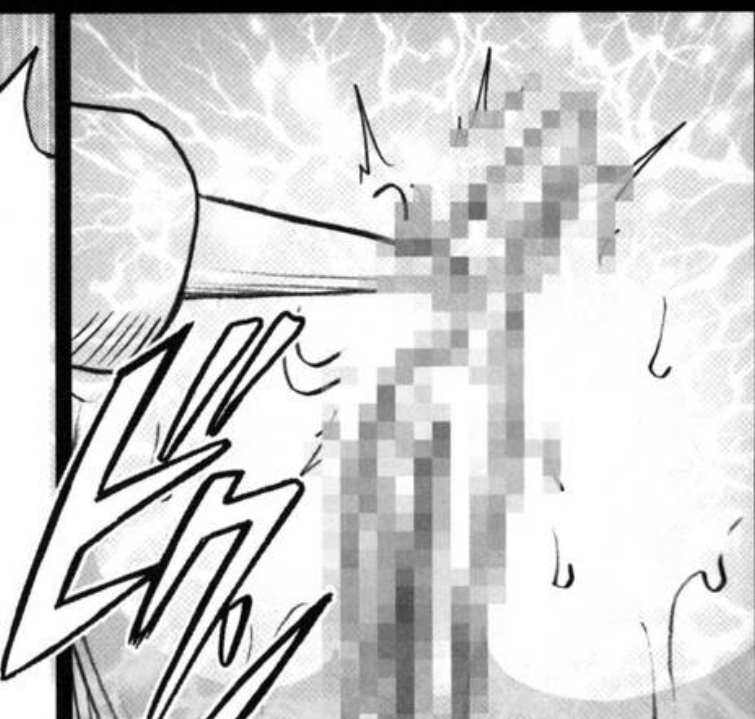
さぞ
気持ちいいぞお?



ムダだって…
言ってるで…



もう
素直になったら
どうじゃ??



ああ!



んんん!!

んんん!!

んんん!!

んんん!!

んんん!!

も...もう...ガマンできない!



んんん!!

んんん!!

快感に屈して...



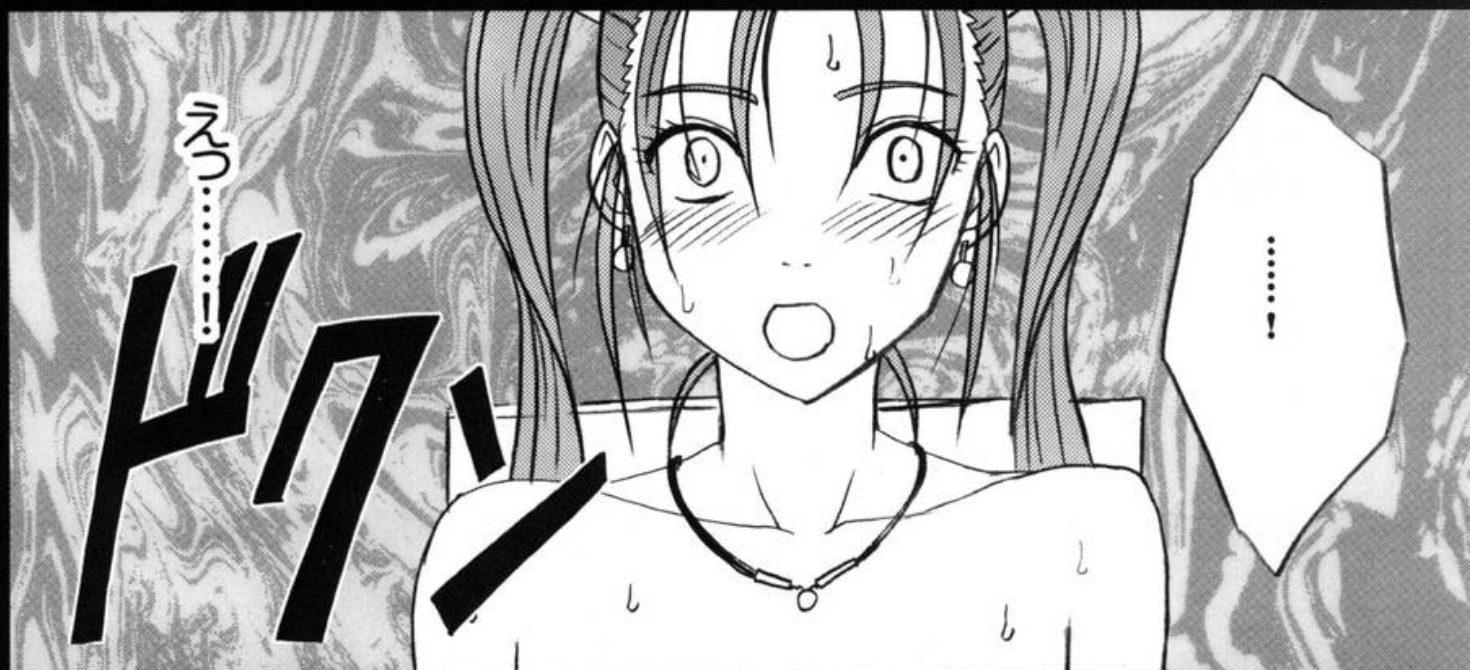
仕方ない…

しばらく
このまま
放っておこうかの



やれやれ…

強情な
お嬢さんじゃな



えっ…!!

ドクン

……!



…の音か…?



…!!

放っておく…!!



待って…

待って…おねがい…

ま…待って！

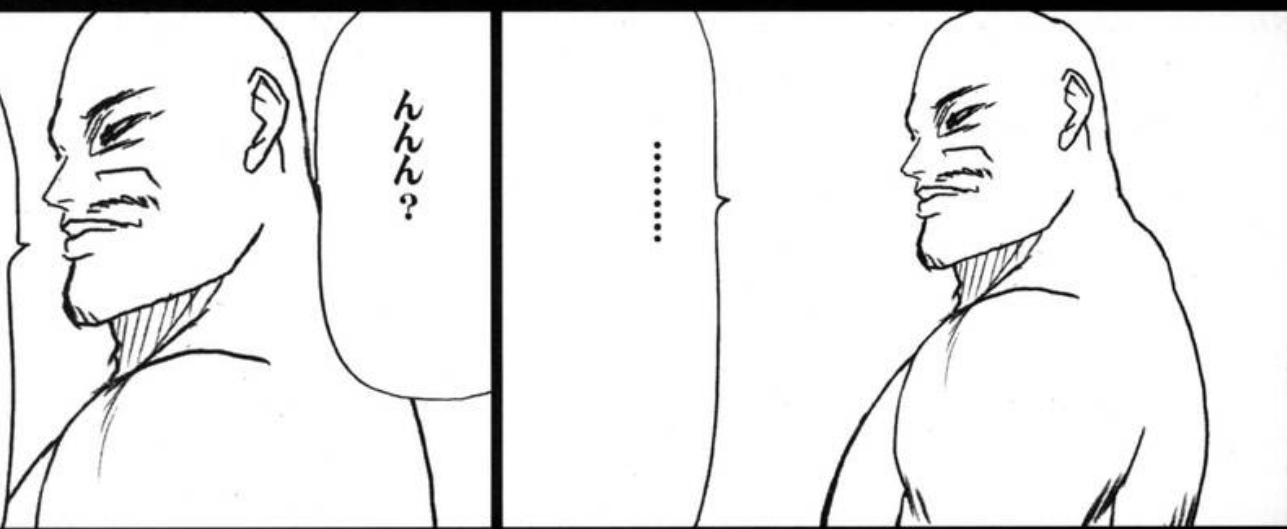
……！



何かな？

んんん？

……

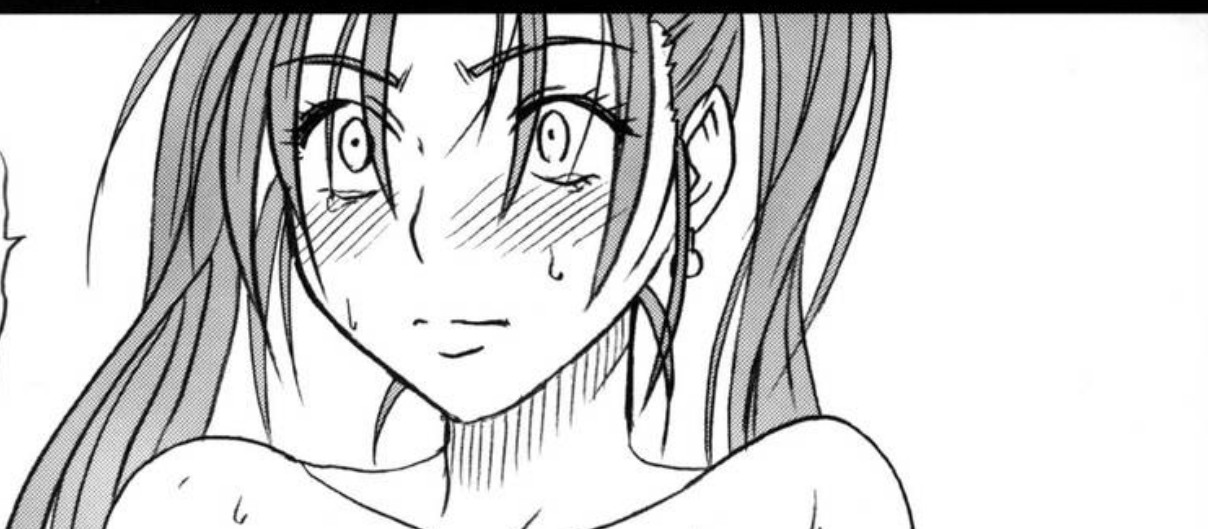


イカせて欲しい
のかな？

あはは



……





仕方ない

どうも
煮え切らない
ようじやの



少しだけ
サービスしてやるか

フル

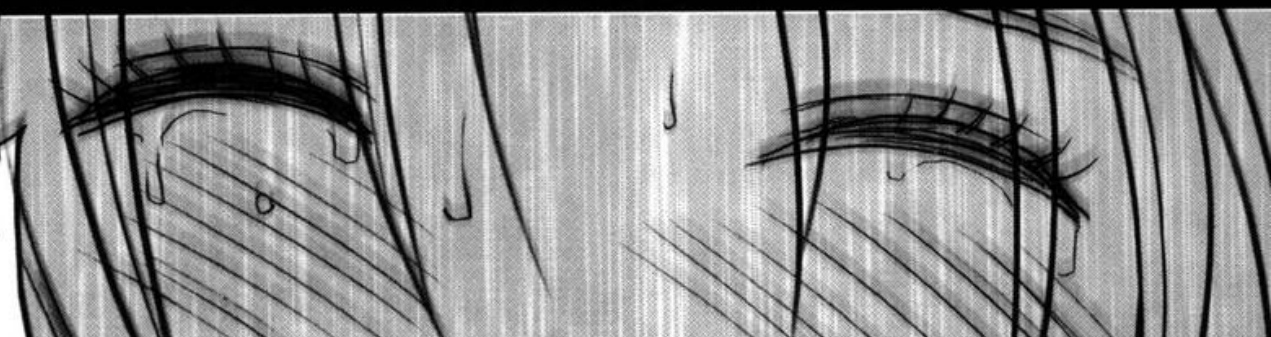


はあ!!





あああ
あああ
あああ





あつ…!

ドキッ



アッ



うそっ…

な…何で!

も…もう
い…
イカせて…!



ズッ



~~~~~

さっきは  
「今ならまだ  
許してあげるわ!  
早くこの拘束を  
解きなさい!」

みたいなことを  
言っておったクセに



その程度の  
おねだりでは  
許してはやらんぞお?

ほれほれ

…ツッ!!

クッ  
クッ

ん  
ん

ギ  
シ

ギ  
シ

う  
あッ!!



ギ  
シ

…ツッ!!

ギ  
シ

あ  
あッ!!

ん  
ん

は  
あッ!!

ん  
ん

屈辱的な  
おねだりを  
するんじゃな

イカせて  
欲しかったら  
もっと…

な…生意気なことを  
言つて  
すいませんでしたッ！

おねだいだから  
もうイカせてくださいッ！



許してやろうかの…

ま…

アム

えっ…！？



ズッ





あああ  
あッ  
!!!  
あああ

ク  
ク

ク  
ク  
ク

ク  
ク  
ク







うあッ!!

はあ!!

入れられた瞬間に  
まず1回

2回 乳首をつままれて

のけぞった反動で  
膣内がこすれて  
3回

今だけで  
3回はイッたかの

もう意識が  
もうろうとしているであろう  
ゼシカちゃんに  
変わって

ワシが  
今日起こった出来事を  
ふりかえってやろうか



村人を助けようと  
依頼を受けたはいいが  
実はその依頼はウソで…

騙されて鎖につながれ  
動けなくなり…

剣も魔法も使えないような  
ただの中年男の手で  
さんさんイカされ…

魔法力を吸い取られ…



その後  
自分の魔法力を利用されて  
みだらな道具で  
責められて…

いやらしいカラダに  
変えられて…

と…まあ  
こんな感じ  
だったかな？



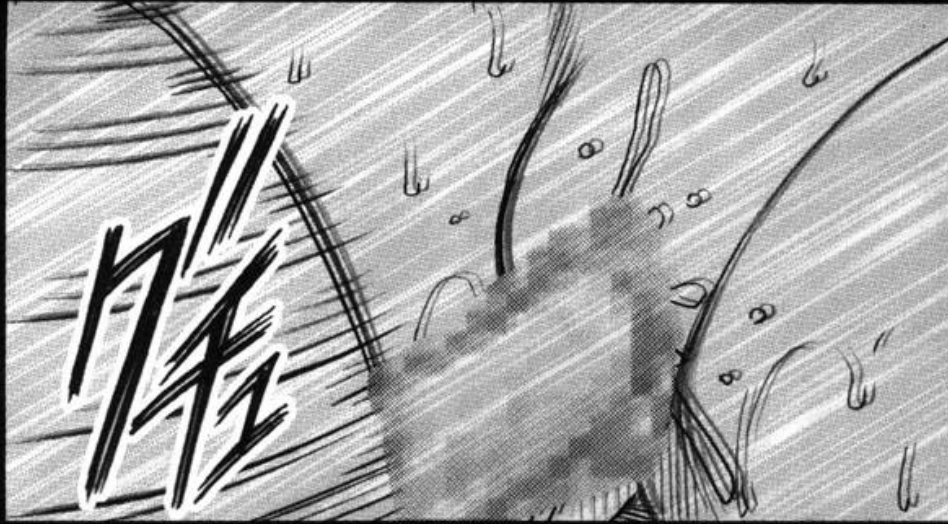
さて…

今の気分は  
どうかな…？

き...気持ち  
いいです...

もうダメ...何も考えられない...!

ウウウ



上出来  
じゃな

ああ  
ああ  
ああッ!







呪われた指輪を装備してしまったため、村中の男たちにカラダを狙われることになったビアンカ



転職したてでレベルが低いところを狙われて盗賊たちに襲われてしまう女賢者

村人たちの罠にはまって拘束され、MPを吸われ完全に屈服するまで責め続けられるゼシカ



ビアンカ物語1、ビアンカ物語2、女賢者の決断、盗賊の罠を脱出